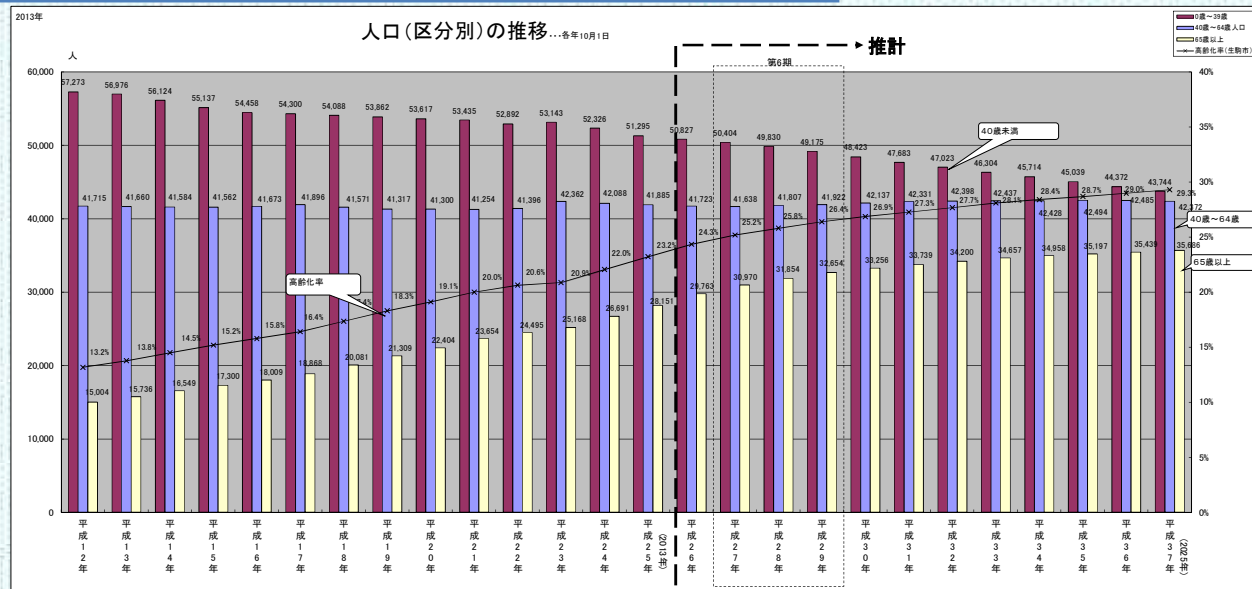


予防部会の報告（地域支援事業）

○ 介護予防の充実（新総合事業を含む）

① 40歳～64歳及び65歳以上人口の推移・推計



③要支援認定者数の推計（新規要支援認定者を含む）

要支援・要介護認定者数の推計（2号被保険者を含む）

ver.1

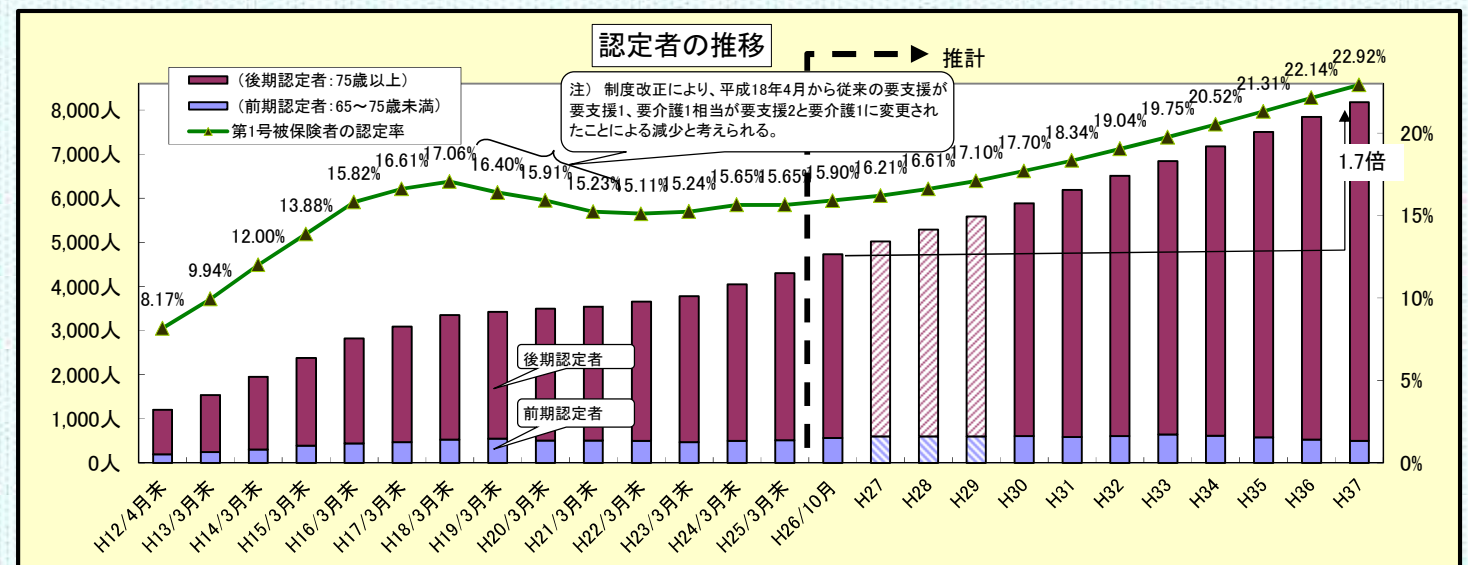
	第6期										
	推計	推計	推計	推計	推計	推計	推計	推計	推計	推計	推計
	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
要支援1	681人	709人	746人	784人	818人	859人	897人	935人	967人	1,004人	1,039人
要支援2	832人	873人	916人	959人	1,000人	1,052人	1,102人	1,152人	1,196人	1,245人	1,292人
認定者数 (計) ① (介護1～5含む)	5,146人	5,419人	5,710人	6,014人	6,315人	6,641人	6,973人	7,303人	7,631人	7,975人	8,308人

新規申請者で、要支援認定を受けられる人数(推計)

	第6期										
	推計	推計	推計	推計	推計	推計	推計	推計	推計	推計	推計
	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
要支援1 ①×②	314人	331人	349人	367人	386人	406人	426人	446人	466人	487人	507人
要支援2 ①×③	291人	306人	323人	340人	357人	375人	394人	412人	431人	450人	469人
認定者数(計) (要支援のみ)	605人	637人	672人	707人	743人	781人	820人	858人	897人	937人	976人

注) 人数は各年とも10月1日

② 認定者数の推移・推計



④アンケート調査結果の概要

＜二次予防対象者の「各機能の低下状況」、「うつ症状」「転倒」リスク＞（単位：人）

	全体	運動器 機能低下	栄養状態 低栄養	口腔機能 機能低下	全般的な生活 機能低下	うつ症状 リスクあり	転倒 リスクあり
全体	571 100.0%	308 53.9%	27 4.7%	376 65.8%	132 23.1%	242 42.4%	262 45.9%
男性	248 100.0%	121 48.8%	11 4.4%	176 71.0%	55 22.2%	106 42.7%	119 48.0%
女性	323 100.0%	187 57.9%	16 5.0%	200 61.9%	77 23.8%	136 42.1%	143 44.3%
65～74歳	306 100.0%	126 41.2%	17 5.6%	215 70.3%	51 16.7%	102 33.3%	104 33.9%
75～84歳	203 100.0%	131 64.5%	7 3.4%	132 65.0%	51 25.1%	108 53.2%	121 59.6%
85歳以上	62 100.0%	51 82.3%	3 4.8%	29 46.8%	30 48.4%	32 51.6%	37 60.7%

＜現在治療中もしくは後遺症のある病気（上位5位）＞

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 【回答数＝2,516】	高血圧 36.8%	目の病気 19.4%	筋骨格の病気 （骨粗しょう症等） 14.6%	（病気は）ない 13.3%	糖尿病 12.2%
元気高齢者 【該当数＝1,563】	高血圧 42.6%	（病気は）ない 18.0%	目の病気 16.5%	高脂血症（脂質異常） 11.5%	糖尿病 11.3%
二次予防対象者 【該当数＝571】	高血圧 37.3%	目の病気 24.0%	筋骨格の病気 （骨粗しょう症等） 18.9%	糖尿病 14.5%	胃腸・肝臓・胆のうの病気 14.0%
要支援高齢者 【該当数＝134】	高血圧 43.3%	筋骨格の病気 （骨粗しょう症等） 42.5%	目の病気 30.6%	心臓病 17.2%	耳の病気／その他 11.9%
要介護高齢者 【該当数＝248】	高血圧 31.9%	認知症（アルツハイマー病等） 27.0%	筋骨格の病気 （骨粗しょう症等） 24.6%	目の病気 20.6%	心臓病 18.1%

＜介護予防について知りたいこと＞

知りたいこと	回答数	0%	10%	20%	30%	40%
1 転倒・骨折予防の運動	662				26.3%	
2 望ましい食生活	479			19.0%		
3 認知症予防や認知症の症状	695				27.6%	
4 うつ・閉じこもり予防	196		7.8%			
5 寝たきり予防	526			20.9%		
6 歯や口の健康	294		11.7%			
7 その他	15	0.6%				
8 特になし	739				29.4%	
無記入	477			19.0%		
合計	4,083					
全体	2,516					

＜在宅生活の継続のために利用したいサービスなど＞

サービス内容	回答数	0%	10%	20%	30%	40%	50%
1 外出支援（買物や通院等）	939					37.8%	
2 調理支援	480			19.1%			
3 掃除支援	814				32.4%		
4 ごみ出しや電球の交換など	462			18.4%			
5 配食サービス	873				34.7%		
6 会食サービス	142		5.6%				
7 見守りや声掛け	440			17.5%			
8 話し相手	238		9.5%				
9 体操・運動レッスン	409			16.3%			
10 緊急時の通報システム	800				31.8%		
11 金銭管理（成年後見制度等）	76		3.0%				
12 その他	74		2.9%				
無記入	518			20.6%			
合計	6,265						
全体	2,516						

○ 介護予防の充実（新総合事業を含む）

○ 新総合事業の枠組みについて

軽度認定者の状態像に応じた サービスメニューの検討

◇ 集中介入期 ◇

軽度認定者の多くが、骨・関節疾患の痛みを主訴に、活動量が低下しているため、「地域リハ」に理解がある「リハ職」を探し、通所型・訪問型事業の一体的事業を新設。（通所：委託、訪問：直営）

◇ 移行期 ◇

地域のサロン等に通える体力を持続させるために、保健師・運動指導者等で「転倒予防教室」を新設。（直営）

◇ 維持期 ◇

送迎付きの通いの場に定期的に通うことにより、心身機能が維持できる軽度認定者向けに現行の通所介護事業所に委託

◇ 生活期 ◇

地域の居場所づくりとして、会食を通したサロン「ひまわりの集い」を新設、既存のサロンや体操教室等と合わせて地域展開を図る。（生駒市健康づくり推進員連絡協議会へ委託）

◇すべての時期を通して◇

軽度認定者向けの生活支援サービスを新設（シルバー人材センター・他住民ボランティアへ委託）。他、現行の訪問介護事業所へ委託等

平成27年度以降の「新・総合事業」 の枠組み整理に向けた準備

▼平成24年10月～平成26年3月末まで、市町村介護予防強化推進事業（国のモデル事業）に参加し、事業内容を検証。

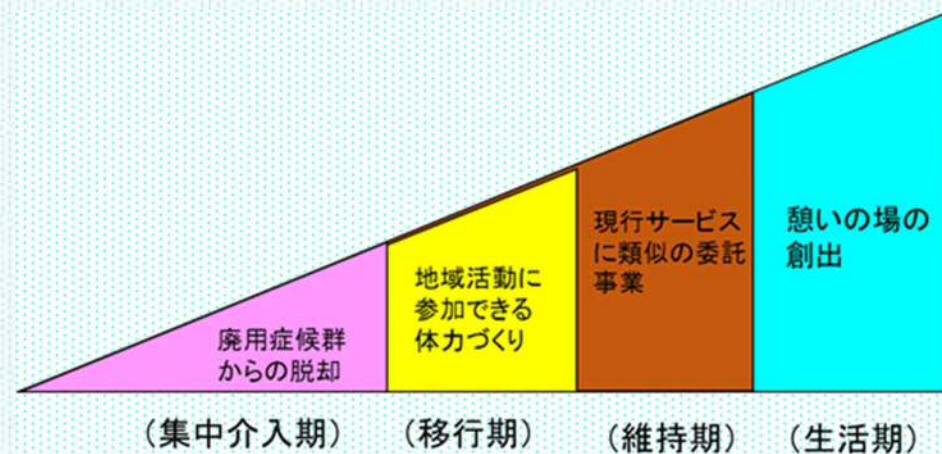
《結果》

軽度認定者においては、状態像に応じた予防的取り組みが重要であり、そのために、「集中介入期・移行期・維持期・生活期」としての事業を整備する必要性が高い。

集中介入期には、専門職（PT・OT・Ns・運動指導員等）の積極的な導入を行い、廃用性の原因を探り、課題解決に向けた集中的ケア・取り組みが重要である。↓

移行期・生活期においては、自助・互助の仕組みづくりが必須。住民力の活用が欠かせない！

維持期として超高齢で有疾病、単独世帯等では、入浴や昼食・送迎付きの現行の通所介護に類似したサービスも必要！



※「生活期」における事業については、“高齢者の生きがいくりの創出及び社会参加の促進”とも関係。

【現状】

- ・高齢者人口 29,763 人で、前期高齢者 17,492 人（58.8%）＞ 後期高齢者数 12,271 人（41.2%）（H26 後期人口フレーム）
- ・今後、後期高齢者の増加とともに、認定者数及び認知症高齢者数も大幅に増加する見込み
- ・二次予防事業対象者の割合は、後期高齢者が多く（前期高齢者：後期高齢者＝1：4）、今後、後期高齢者人口が前期高齢者を上回ることにより、二次予防事業対象者がさらに増加する見込み
- ・二次予防事業対象者の生活機能の低下の原因では、口腔機能の低下に次いで運動器の機能低下が多い

《市民意識調査》

- ・現在治療中もしくは後遺症のある病気
→二次予防対象者では、高血圧症＞目の病気＞筋骨格の病気＞糖尿病の順で、生活習慣病と筋骨格の履歴が高い
→要支援者では、高血圧症＞筋骨格の病気＞目の病気＞心臓病の順で、筋骨格系の履歴が高い
- ・介護予防について知りたいこと
→元気高齢者では、特になし＞認知症予防＞転倒・骨折予防で、二次予防対象者では、転倒骨折予防＞認知症予防＞寝たきり予防で、要支援者では、転倒骨折予防＞寝たきり予防＞認知症予防
- ・在宅生活の継続のために利用したいサービスなど
→外出支援＞配食サービス＞掃除支援＞緊急時の通報システム＞調理支援

【課題】

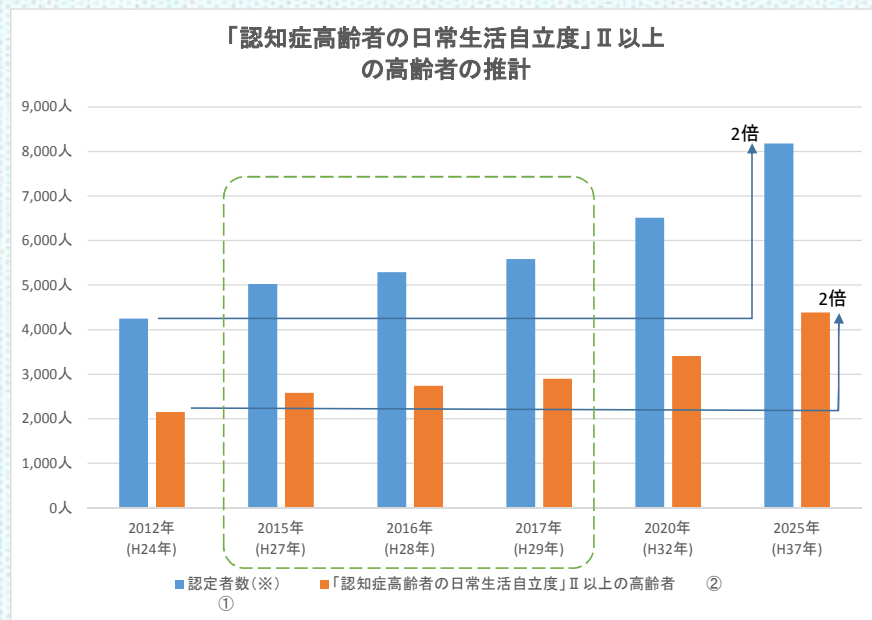
- ① 生駒市の課題に応じた総合事業の構築
- ② 状態像に応じた、多様な介護予防事業（サービス）の創出が必要
 - ・移行期の教室の移動手段の確保、拠点数の増加による事業参加への機会の増大
 - ・生活期でのコミュニケーションツールづくり
- ③ 現行サービスの継続的な利用に向けた準備
- ④ 介護予防や自立支援に取り組む意識の共有
- ⑤ 「健康づくり・介護予防・生きがい・社会参加の促進」に焦点を当てた生きがい施策や健康づくり・介護予防などの高齢者施策の推進（再掲）
 - ・「交流・飲食・楽しみ」等の付加価値を提供し、積極的な参加意欲を醸成する機会と場づくり
- ⑥ 虚弱高齢者の憩いの場の拡充
- ⑦ 健康づくり・介護予防事業のさらなる拡充を図り、要支援・要介護認定への移行を遅らせる（再掲）

【取り組むべき方針】

- ① 状態像把握のため、評価指標の作成および地域ケア会議等の実施による多職種連携
- ② 状態像に応じた介護予防サービスの提供
- ③ 現行サービスも継続利用が可能となるよう、サービスの確保に努める
- ④ 高齢者自ら健康づくりを意識し、介護予防に取り組む自助活動の促進（再掲）
- ⑤ 地域において、高齢者自らが虚弱高齢者側の支援者となり、自らの生きがいや介護予防に資する活動の促進及び互助の仕組みづくりを推進
- ⑥ 憩いの場の拡充に向け、介護予防の啓発に努める
- ⑦ 介護予防支援のためのリーダー・サポーター等のPRと人材育成の推進
吸引力のある魅力的なプログラムづくりと創意工夫による継続性の確保

○ 認知症に関する取り組みの推進

① 認知症高齢者の予測値



非認定者における認知機能障害程度（CPS）の割合【日常生活圏ニーズ調査結果より】

CPS	0	1	2	3	4	5	6	判定不能	計
実数	1,740	257	62	23	1	4	0	47	2,134
構成比	81.5	12.0	2.9	1.1	0.0	0.2	0.0	2.2	100.0

要支援1・2における認知機能障害程度（CPS）の割合【日常生活圏ニーズ調査結果より】

CPS	0	1	2	3	4	5	6	判定不能	計
実数	74	27	23	4	1	0	0	5	134
構成比	55.2	20.1	17.2	3.0	0.7	0.0	0.0	3.7	100.0

【参考】認知機能障害の程度（CPS）

0 レベル	障害なし
1 レベル	境界的である
2 レベル	軽度の障害がある
3 レベル	中等度の障害がある
4 レベル	やや重度の障害がある
5 レベル	重度の障害がある
6 レベル	最重度の障害がある

② 認知症サポーター養成講座受講者数

平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
サポーター数	高齢者数	サポーター数	高齢者数	サポーター数	高齢者数	サポーター数	高齢者数	サポーター数	高齢者数
475	23,162	766	24,091	1,368	24,707	1,857	25,767	2,784	27,491

③ アンケート調査結果の概要

＜認知症に関して優先的に取り組むべき施策＞

認知症施策	回答数	割合
1 認知症に関する知識の習得	736	29.3%
2 家族の会や介護教室の充実	327	13.0%
3 認知症カフェの実施	392	15.6%
4 見守りネットワークづくり	664	26.4%
5 若年性認知症向けサービス	179	7.1%
6 予防教室・認知症サポーター養成講座の実施	345	13.7%
7 認知症の予防やケアの充実	471	18.7%
8 認知症の早期発見・対応の取り組み	1,201	47.7%
9 その他	13	0.5%
10 わからない	299	11.9%
無記入	432	17.2%
合計	5,059	
全体	2,516	

【現状】

- ・認定者数の伸びとともに、認知症高齢者数も増加
- ・要支援1・2の認定者では、認知機能障害程度（CPS）の軽度の障害割合が非認定者より約6割の増
- ・認知症高齢者へのケア方法に関する相談件数の増加
- ・認知症高齢者の家族介護者への支援に関する相談件数が増加
- ・認知症サポーター養成講座等、認知症の普及啓発を全市で展開中
- ・高齢者虐待に関する通報・相談件数が増加しており、被虐待者の約8.5割が認知症高齢者（H25年度）

＜市民意識調査より＞

- ・優先的に取り組む認知症施策について
→認知症の早期発見・対応の取組>認知症に関する知識の習得>見守りネットワークの推進>認知症の予防やケアの充実>認知症カフェの実施>認知症予防教室やサポーター養成講座の実施等

【課題】

- ① 認知症の早期発見、早期治療に関する啓発及び実践
- ② 認知症の理解と介護技術の普及、向上
- ③ 認知症高齢者及び家族介護者に向けた支援
- ④ 見守り支援体制のある地域づくり
- ⑤ 高齢者虐待の防止及び予防策の推進
- ⑥ 認知症高齢者の権利擁護の推進

【取り組むべき方針】

- ① 認知症の早期発見・早期治療につなぐための連携支援・相談体制の整備
- ② 認知症に関する正しい知識の普及や対応方法を学ぶ機会の確保と拡充
- ③ 認知症高齢者と家族が通える場や相談の場づくりなど、介護者支援の充実
- ④ 認知症高齢者を地域で見守る体制づくりの整備
- ⑤ 高齢者虐待の防止に関する普及啓発の推進や高齢者虐待に関する研修の充実
- ⑥ 認知症高齢者の権利擁護の体制強化

第3回介護保険運営協議会予防部会の報告

『生駒市の人口等の推計』

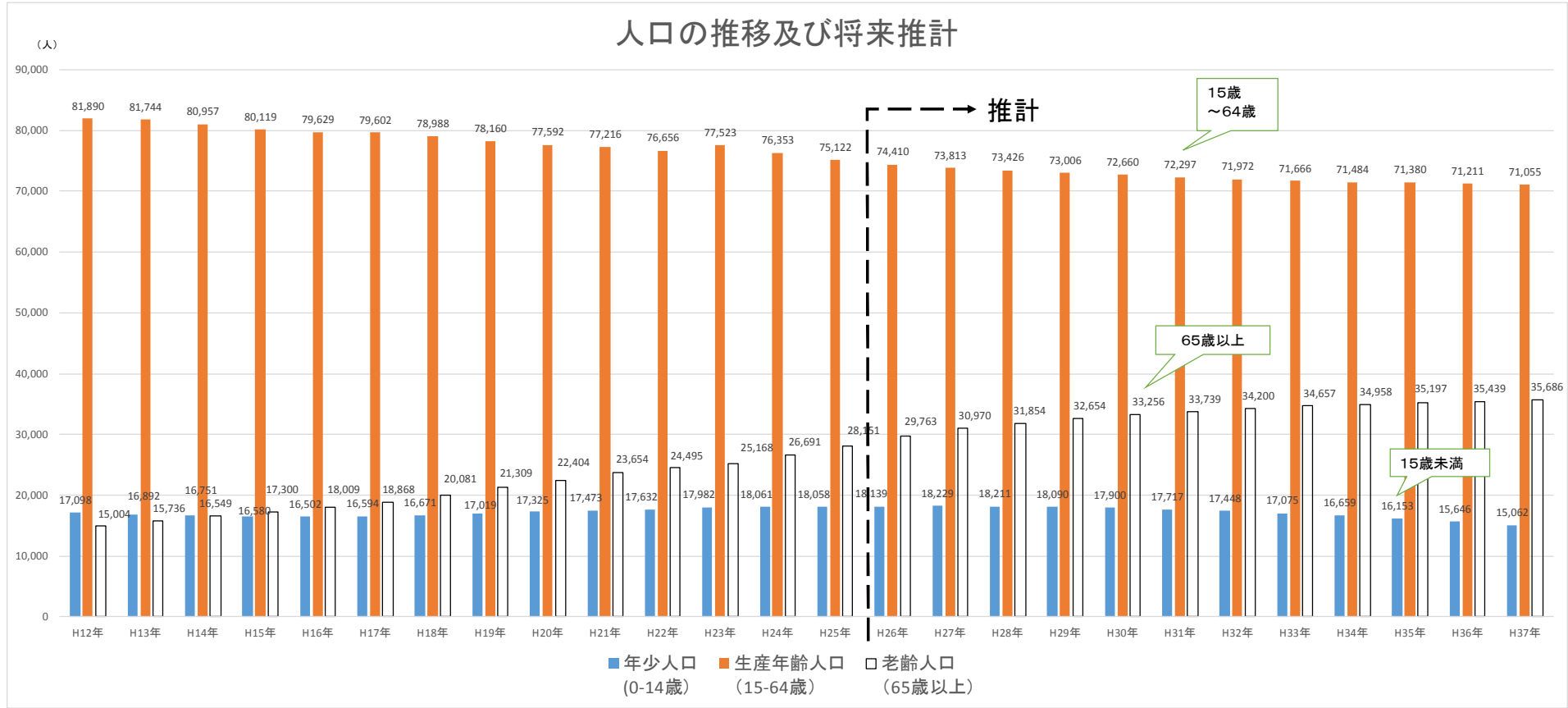
人口の推移及び将来推計人口

推計

	H12年	H13年	H14年	H15年	H16年	H17年	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	(単位:人)												
年少人口 (0-14歳)	17,098	16,892	16,751	16,580	16,502	16,594	16,671	17,019	17,325	17,473	17,632	17,982	18,061	18,058	18,139	18,229	18,211	18,090	17,900	17,717	17,448	17,075	16,659	16,153	15,646	15,062	
生産年齢人口 (15-64歳)	81,890	81,744	80,957	80,119	79,629	79,602	78,988	78,160	77,592	77,216	76,656	77,523	76,353	75,122	74,410	73,813	73,426	73,006	72,660	72,297	71,972	71,666	71,484	71,380	71,211	71,055	
高齢人口 (65歳以上)	15,004	15,736	16,549	17,300	18,009	18,868	20,081	21,309	22,404	23,654	24,495	25,168	26,691	28,151	29,763	30,970	31,854	32,654	33,256	33,739	34,200	34,657	34,958	35,197	35,439	35,686	
計	113,992	114,372	114,257	113,999	114,140	115,064	115,740	116,488	117,321	118,343	118,783	120,673	121,105	121,331	122,312	123,012	123,491	123,750	123,816	123,753	123,620	123,398	123,101	122,730	122,296	121,803	

	H12年	H13年	H14年	H15年	H16年	H17年	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年	H32年	H33年	H34年	H35年	H36年	H37年
年少人口 (0-14歳)	15.0%	14.8%	14.7%	14.5%	14.5%	14.4%	14.4%	14.6%	14.8%	14.8%	14.8%	14.9%	14.9%	14.9%	14.8%	14.8%	14.7%	14.6%	14.5%	14.3%	14.1%	13.8%	13.5%	13.2%	12.8%	12.4%
生産年齢人口 (15-64歳)	71.8%	71.5%	70.9%	70.3%	69.8%	69.2%	68.2%	67.1%	66.1%	65.2%	64.5%	64.2%	63.0%	61.9%	60.8%	60.0%	59.5%	59.0%	58.7%	58.4%	58.2%	58.1%	58.1%	58.2%	58.2%	58.3%
高齢人口 (65歳以上)	13.2%	13.8%	14.5%	15.2%	15.8%	16.4%	17.4%	18.3%	19.1%	20.0%	20.6%	20.9%	22.0%	23.2%	24.3%	25.2%	25.8%	26.4%	26.9%	27.3%	27.7%	28.1%	28.4%	28.7%	29.0%	29.3%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※H24年までの人口は、10月1日現在の住民基本台帳人口。H25年からは外国人を含む住民基本台帳人口。
※H26年以降は、後期人口フレームによる。



世帯数と人口と高齢者数の推移

【単位：人】															推計												
	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年	平成36年	平成37年	
世 帯 数	39,682	40,368	40,628	40,798	41,272	42,054	42,855	43,605	44,377	45,330	45,960	46,704	47,766	48,315	48,955	49,723	50,411	51,018	51,551	57,035	52,496	52,920	53,316	53,683	54,073	54,339	
人 口	113,992	114,372	114,257	113,999	114,140	115,064	115,740	116,488	117,321	118,343	118,783	120,673	121,105	121,331	122,313	123,012	123,491	123,751	123,816	123,753	123,621	123,398	123,100	122,730	122,296	121,802	
65歳以上の人口	前期高齢者 (65歳～74歳)	9,103	9,422	9,837	10,155	10,455	10,927	11,691	12,535	13,216	13,983	14,410	14,540	15,474	16,456	17,492	18,082	18,068	17,892	17,663	17,230	17,065	17,138	16,242	15,323	14,427	13,839
	後期高齢者 (75歳以上)	5,901	6,314	6,712	7,145	7,554	7,941	8,390	8,774	9,188	9,671	10,085	10,628	11,217	11,695	12,271	12,888	13,786	14,762	15,593	16,509	17,135	17,519	18,716	19,874	21,012	21,847
	計	15,004	15,736	16,549	17,300	18,009	18,868	20,081	21,309	22,404	23,654	24,495	25,168	26,691	28,151	29,763	30,970	31,854	32,654	33,256	33,739	34,200	34,657	34,958	35,197	35,439	35,686
40歳～64歳の人口	41,715	41,660	41,584	41,562	41,673	41,896	41,571	41,317	41,300	41,254	41,396	42,362	42,088	41,885	41,723	41,638	41,807	41,922	42,137	42,331	42,398	42,437	42,428	42,494	42,485	42,372	
1世帯当たり的人数	2.87	2.83	2.81	2.79	2.77	2.74	2.70	2.67	2.64	2.61	2.58	2.58	2.54	2.51	2.50	2.47	2.45	2.43	2.40	2.38	2.36	2.33	2.31	2.29	2.26	2.24	

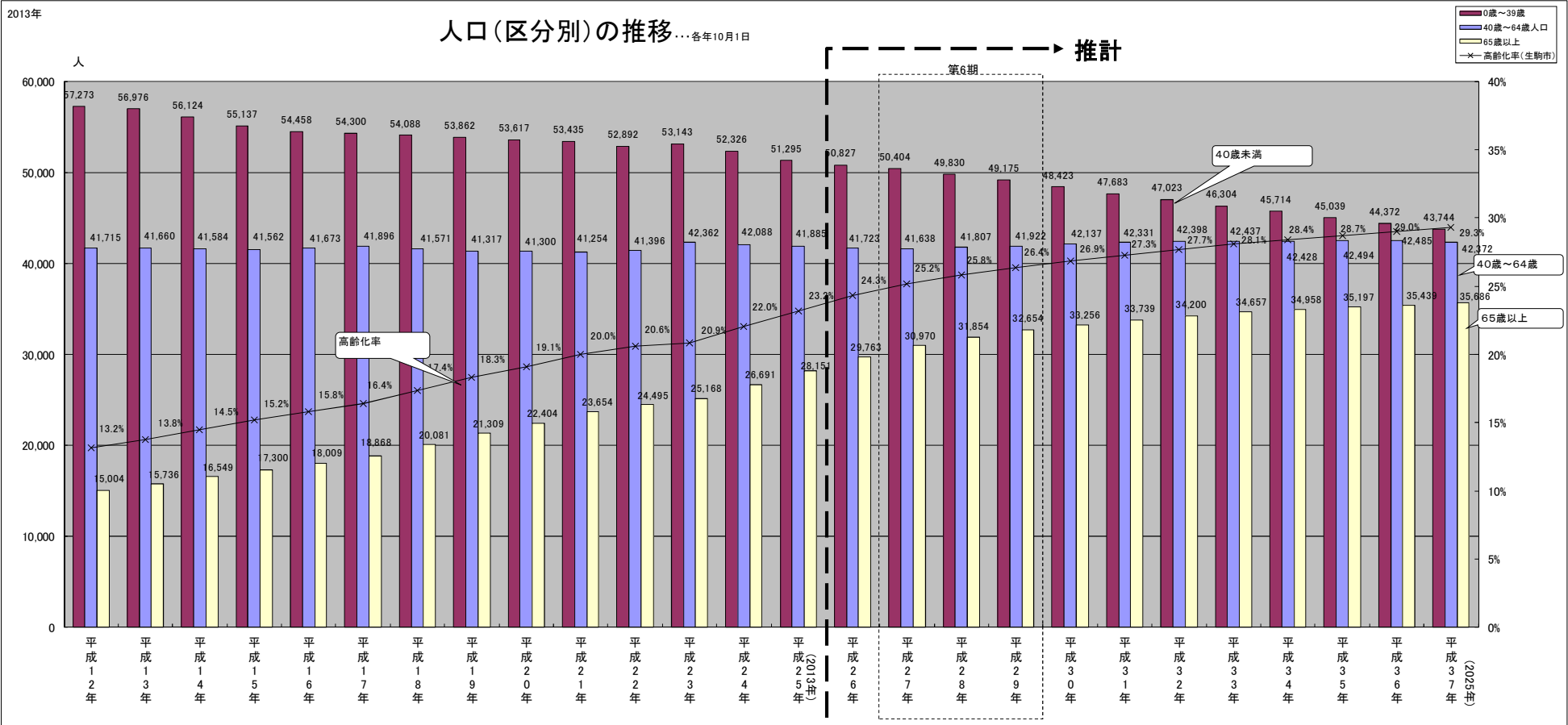
※ H25年までの人口は、10月1日現在の住民基本台帳人口。H23年からは外国人を含む住民基本台帳人口。

※H26年度以降は、生駒市の後期人口フレームによる。

0.77倍

1.7倍

1.2倍

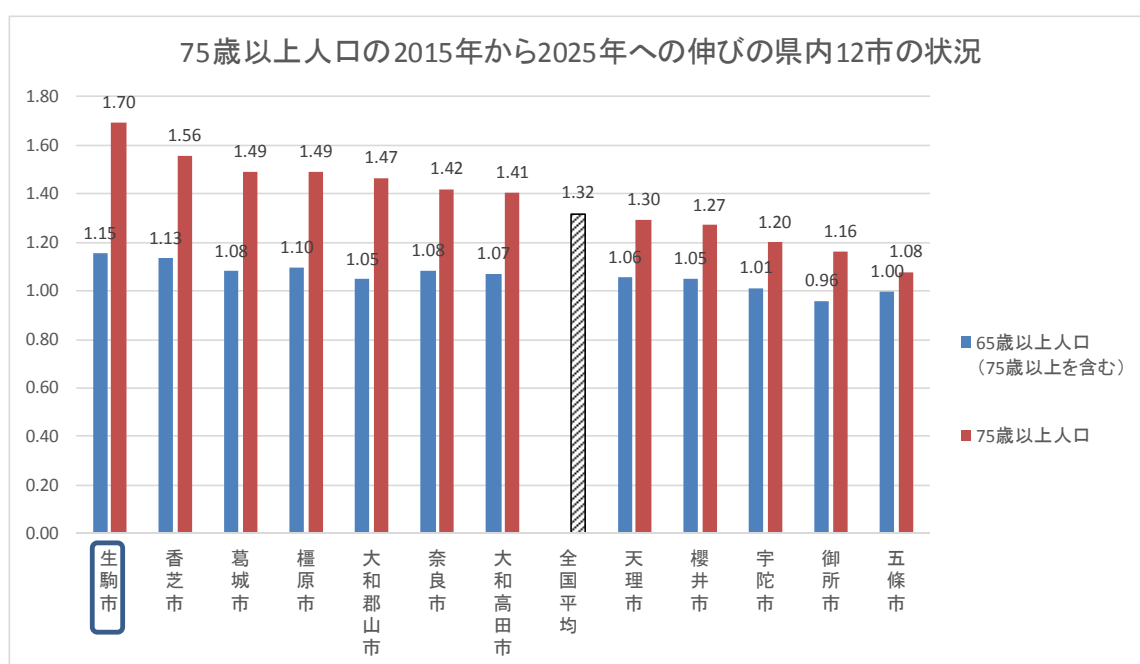


高齢者数の増加率（2015 年～2025 年）

	2015年 H27年		2025年 H37年		伸び率 2025年/2015年	
	65歳以上人口 (75歳以上を含む)	75歳以上人口	65歳以上人口 (75歳以上を含む)	75歳以上人口	65歳以上人口 (75歳以上を含む)	75歳以上人口
生駒市	30,970人	12,888人	35,686人	21,847人	1.15	1.70
香芝市	17,014人	7,493人	19,265人	11,677人	1.13	1.56
葛城市	9,562.000	4,154.000	10,333.000	6,196.000	1.08	1.49
橿原市	32,963人	14,685人	36,173人	21,891人	1.10	1.49
大和郡山市	25,854人	11,909人	27,088人	17,467人	1.05	1.47
奈良市	103,346人	48,367人	111,781人	68,746人	1.08	1.42
大和高田市	18,216人	8,154人	19,542人	11,468人	1.07	1.41
全国平均						1.32
天理市	16,542人	8,180人	17,462人	10,599人	1.06	1.30
櫻井市	16,574人	8,099人	17,421人	10,292人	1.05	1.27
宇陀市	11,383人	5,710人	11,512人	6,848人	1.01	1.20
御所市	10,351人	5,437人	9,945人	6,313人	0.96	1.16
五條市	10,535人	5,695人	10,512人	6,148人	1.00	1.08

※生駒市の人口は、総合計画の後期人口フレームによる。

※生駒市以外の人口は、国立社会保障人口問題研究所の推計人口による。



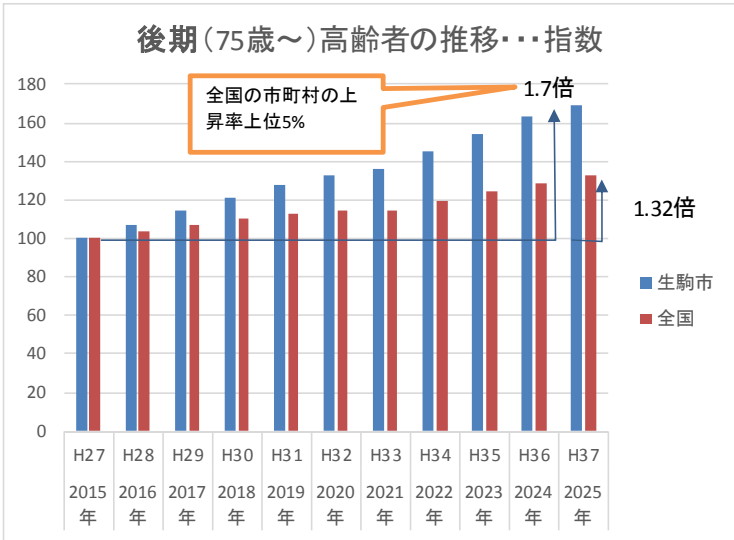
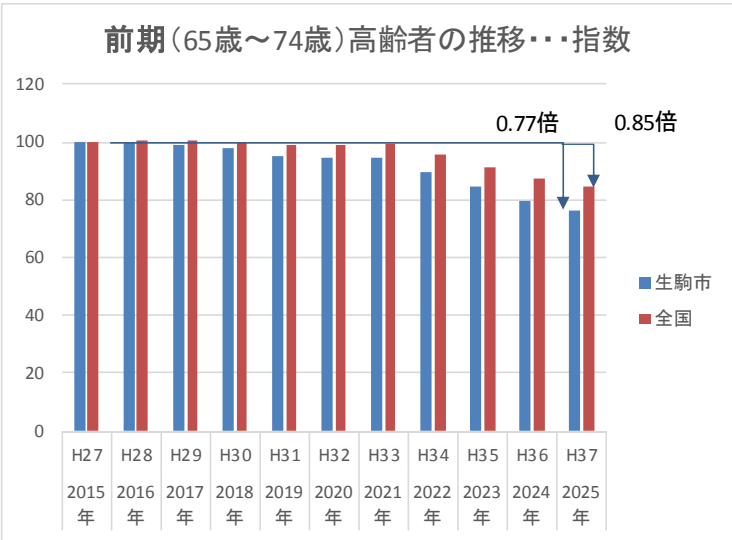
高齢者指数の推移（2015 年～2025 年）

前期高齢者（推計）

		2015年 H27	2016年 H28	2017年 H29	2018年 H30	2019年 H31	2020年 H32	2021年 H33	2022年 H34	2023年 H35	2024年 H36	2025年 H37
前期高齢者人口 (65歳～74歳)	生駒市（人）	18,082	18,068	17,892	17,663	17,230	17,065	17,138	16,242	15,323	14,427	13,839
	全国（千人）	17494	17,612	17,580	17,501	17,279	17,334	17,422	16,736	16,007	15,318	14,788
H27年を100 とした指数	生駒市	100	100	99	98	95	94	95	90	85	80	77
	全国	100	101	100	100	99	99	100	96	92	88	85

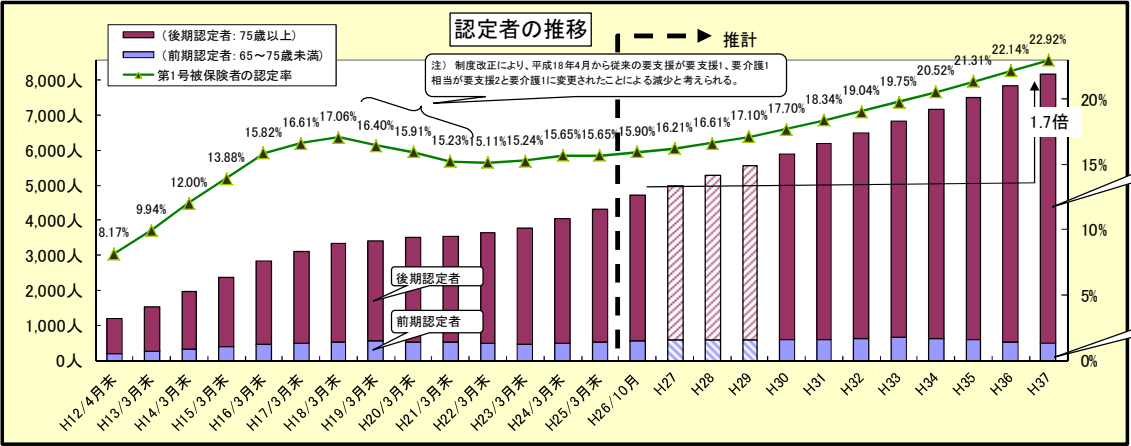
後期高齢者（推計）

		2015年 H27	2016年 H28	2017年 H29	2018年 H30	2019年 H31	2020年 H32	2021年 H33	2022年 H34	2023年 H35	2024年 H36	2025年 H37
後期高齢者人口 (75歳～)	生駒市（人）	12,888	13,786	14,762	15,593	16,509	17,135	17,519	18,716	19,874	21,012	21,847
	全国（千人）	16,458	17,029	17,602	18,094	18,598	18,790	18,868	19,620	20,429	21,212	21,786
H27年を100 とした指数	生駒市	100	107	115	121	128	133	136	145	154	163	170
	全国	100	103	107	110	113	114	115	119	124	129	132



要介護(要支援)認定者数の推移

	H12/4月末	H13/3月末	H14/3月末	H15/3月末	H16/3月末	H17/3月末	H18/3月末	H19/3月末	H20/3月末	H21/3月末	H22/3月末	H23/3月末	H24/3月末	H25/3月末	2014年 H26/10月	2015年 H27	推計 2016年 H28	2017年 H29	2018年 H30	2019年 H31	2020年 H32	2021年 H33	2022年 H34	2023年 H35	2024年 H36	2025年 H37
第1号認定者	1,204人	1,538人	1,950人	2,374人	2,823人	3,094人	3,350人	3,425人	3,496人	3,545人	3,657人	3,784人	4,050人	4,303人	4,734人	5,020人	5,291人	5,583人	5,886人	6,186人	6,512人	6,844人	7,174人	7,502人	7,845人	8,179人
(前期認定者: 65 ～75歳未満)	191人	245人	304人	387人	445人	473人	525人	544人	506人	509人	496人	468人	499人	513人	564人	602人	600人	601人	604人	585人	607人	644人	617人	580人	531人	498人
(後期認定者: 75 歳以上)	1,013人	1,293人	1,646人	1,987人	2,378人	2,621人	2,825人	2,881人	2,990人	3,036人	3,161人	3,316人	3,551人	3,790人	4,170人	4,418人	4,691人	4,982人	5,282人	5,602人	5,905人	6,199人	6,557人	6,922人	7,314人	7,681人
第1号被保険者の 認定率	8.17%	9.94%	12.00%	13.88%	15.82%	16.61%	17.06%	16.40%	15.91%	15.23%	15.11%	15.24%	15.65%	15.65%	15.90%	16.21%	16.61%	17.10%	17.70%	18.34%	19.04%	19.75%	20.52%	21.31%	22.14%	22.92%
指数(平成12年を 100)	100	128	162	197	234	257	278	284	290	294	304	314	336	357	393	417	439	464	489	514	541	568	596	623	652	679
第2号認定者数	37人	49人	68人	95人	115人	113人	129人	136人	135人	119人	116人	129人	124人	121人	127人	127人	127人	128人	128人	129人	129人	129人	129人	129人	129人	129人
総 数	1,241人	1,587人	2,018人	2,469人	2,938人	3,207人	3,479人	3,561人	3,631人	3,664人	3,773人	3,913人	4,174人	4,424人	4,861人	5,146人	5,419人	5,710人	6,014人	6,315人	6,641人	6,973人	7,303人	7,631人	7,975人	8,308人



後期認定者が著しく増加

前期認定者は大きな変化なし

(注) 認定者数の推計は、国のワークシートへの入力関係で、今後修正される可能性がある。

新規認定者（要支援１・２）推計

要介護認定者数の推計(2号被保険者を含む)

ver.1

	第6期										
	推計	推計	推計	推計	推計	推計	推計	推計	推計	推計	推計
	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
要支援1	681人	709人	746人	784人	818人	859人	897人	935人	967人	1,004人	1,039人
要支援2	832人	873人	916人	959人	1,000人	1,052人	1,102人	1,152人	1,196人	1,245人	1,292人
認定者数 (計) ① (介護1～5含む)	5,146人	5,419人	5,710人	6,014人	6,315人	6,641人	6,973人	7,303人	7,631人	7,975人	8,308人

注) 人数は各年とも10月1日

新規認定者比率…認定者合計に占める新規申請者で、要支援認定を受けた割合(認定係のH22年度データによる)

	H22		
	認定者数a	aの内 新規認定 者数	新規認定 者比率
要支援1	528人	イ 239人	6.11% ②=イ/ア
要支援2	574人	ウ 221人	5.65% ③=ウ/ア
認定者数 (計) (介護1～5含む)	ア 3,913人		

認定者数aは年度末データ

新規申請者で、要支援認定を受けられる人数(推計)

	第6期										
	推計	推計	推計	推計	推計	推計	推計	推計	推計	推計	推計
	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
要支援1 ①×②	314人	331人	349人	367人	386人	406人	426人	446人	466人	487人	507人
要支援2 ①×③	291人	306人	323人	340人	357人	375人	394人	412人	431人	450人	469人
認定者数（計） （要支援のみ）	605人	637人	672人	707人	743人	781人	820人	858人	897人	937人	976人

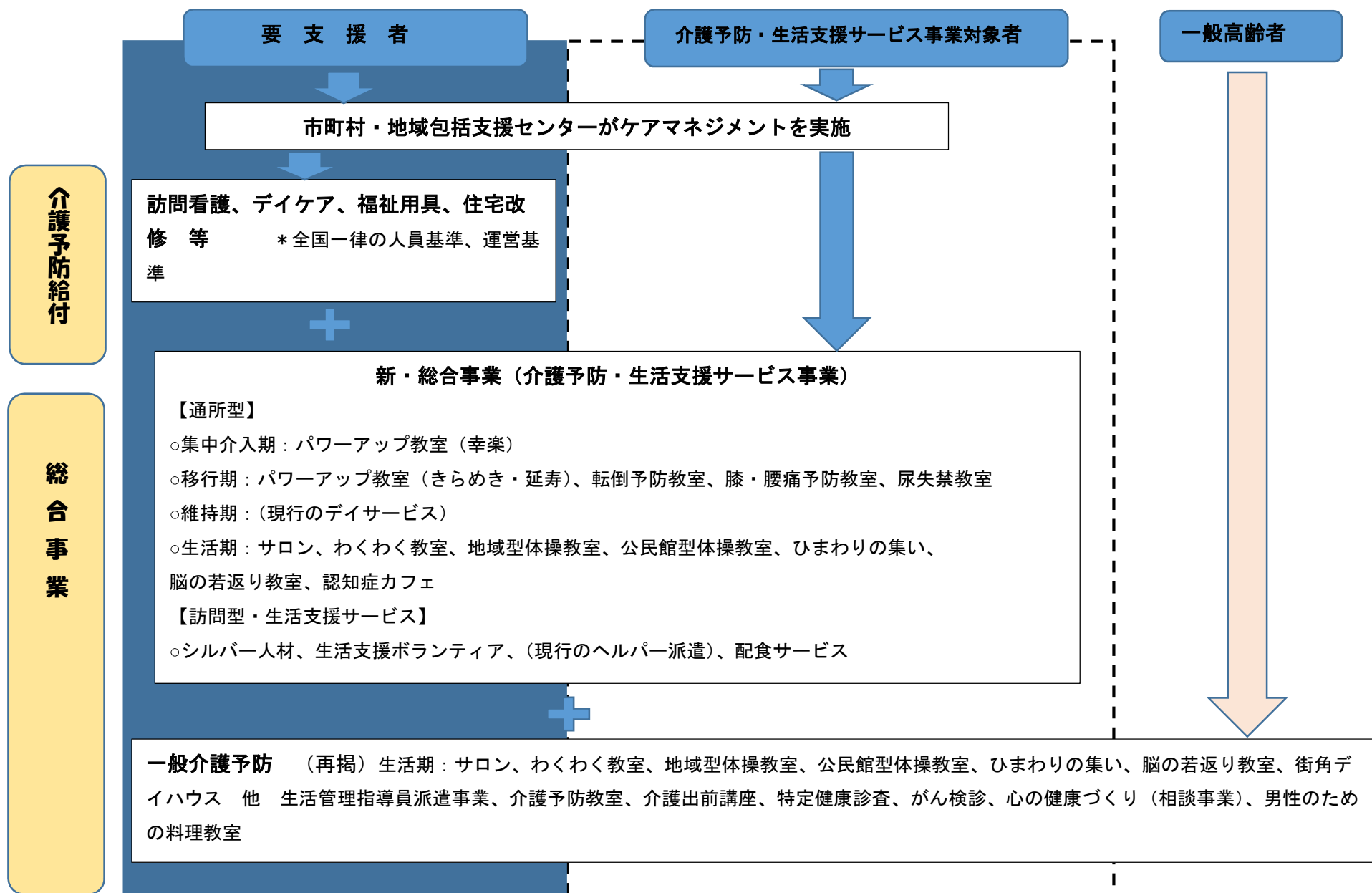
注) 人数は各年とも10月1日

第3回介護保険運営協議会予防部会の報告

『新しい地域支援事業の全体像（生駒市版）』

新しい地域支援事業の全体像（生駒市版）（案）

1



第6期介護保険事業計画策定のためのアンケート調査

～概要報告書（案・一部抜粋）～

※当報告書について、暫定的作成のため、
今後数値が変更となる場合があります。

平成 26 年 6 月

株式会社 関西総合研究所

I 調査の概要

1. 調査目的

地域の課題をより今まで以上に的確に把握し、第6期介護保険事業計画策定の基礎資料とするため、市民意識調査を実施する。専門職種による意見を聴取し、計画策定に反映するために市内の介護サービス事業所にもアンケート調査を実施する。

2. 調査期間

平成26年5月～6月

3. 分類及び対象者等

分類	調査票種類	対象者数	回収状況
市民意識調査※	一般高齢者（65歳以上）	2,500人	2,134人 (回収率85.4%)
	要介護（支援）認定者（65歳以上）	500人	382人 (回収率76.4%)
事業者調査	介護サービス事業所	113か所	97か所 (回収率85.8%)
	居宅介護支援事業所・介護予防支援事業所	36か所	31か所 (回収率86.1%)

※65歳以上の住民基本台帳から無作為抽出

4. 報告書の見方

- ① 集計結果は、小数点以下第2位を四捨五入しており、比率の合計が100.0%にならないことがある。複数回答を求めた設問は、回答者に対する割合を示しているので合計が100%を超える。
- ② 「全体」は、回答者数であり、「回答総数」は複数回答の場合の全回答数を指し、「該当数」は回答者を特定した場合の母数を表している。
- ③ 本文中の質問文及び選択肢などについて、長い文については簡略化して用いている。

5. 基本チェックリスト・二次予防対象者について

高齢者の日常生活の自立状況・生活機能を把握するため、問 2～問 8 の設問のうち「基本チェックリスト」に該当する 25 項目について、身体の運動や動作に関する『運動器』、食事や体重などに関する『栄養状態』、食事や消化などに関する『口腔機能』と、総合的な生活機能に関する『全般的な生活機能』を判定し、“元気高齢者”と“二次予防対象者”を選出している。

- ・運動器………階段の昇降などに関する 5 項目のうち 3 項目以上で「運動器の機能低下」と判定
 - ・栄養状態………2～3kg の体重減少など 2 項目に該当すると「低栄養」と判定
 - ・口腔機能………固いものの食べにくさなど 3 項目のうち 2 項目以上で「口腔機能の低下」と判定
 - ・全般的な生活機能………外出の状況や運動器・栄養状態など 20 項目のうち 10 項目以上で「全般的な生活機能の低下」と判定
- 二次予防対象者………上記の『運動器の機能低下』『低栄養』『口腔機能の低下』『全般的な生活機能の低下』のいずれかに該当する方

Ⅱ 市民意識調査の結果

1. 回答者の状況

1) 身体状況

要支援、要介護認定者を除く、一般高齢者のうち問 2～問 8 の日常生活で必要となる生活機能の項目について国が示している『基本チェックリスト』を基に判定した結果、「運動器の機能低下」「低栄養」「口腔機能の低下」「全般的な生活機能の低下」のいずれかに該当する“二次予防（事業）対象者”は 26.8%であり、いずれにも該当しない“元気高齢者”は 73.2%となっている。

また、要介護（支援）認定者は、“要支援高齢者（要支援 1・2）”は 35.1%、“要介護高齢者（要介護 1～5）”は 64.9%となっている。

《回答者の身体状況》

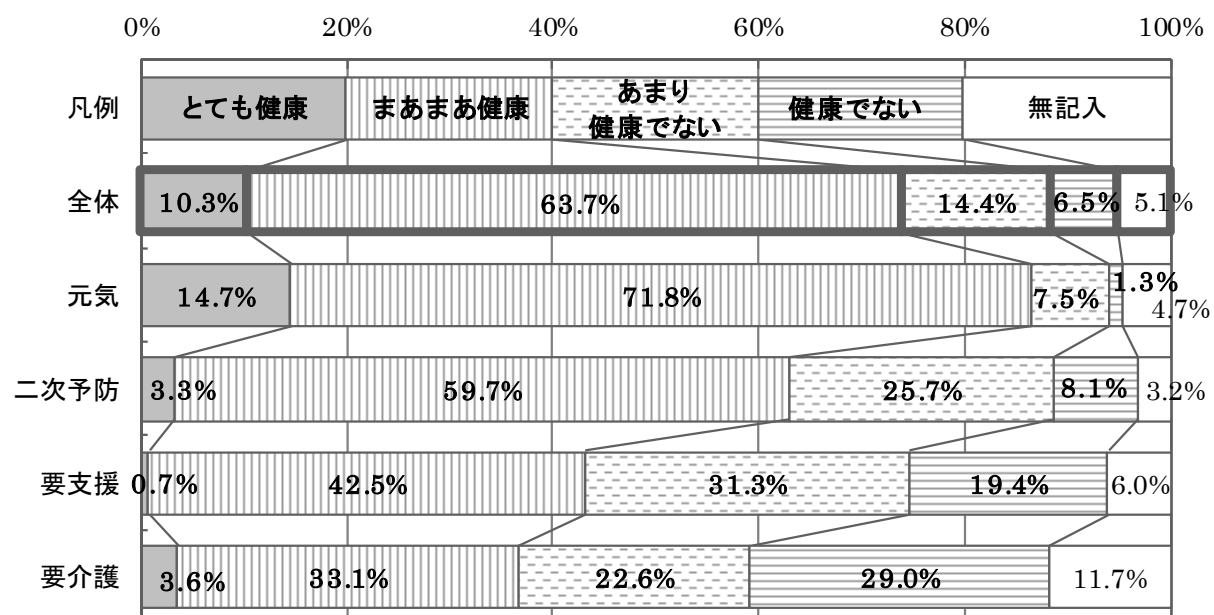
（単位：人）

	全 体						
		一般高齢者			要介護（支援）高齢者		
			元気 高齢者	二次予防対 象者		要支援 1・2	要介護 1～5
全 体	2,516	2,134	1,563	571	382	134	248
	—	100.0%	73.2%	26.8%	100.0%	35.1%	64.9%
男性	1,143	1,012	764	248	131	45	86
	—	100.0%	75.5%	24.5%	100.0%	34.4%	65.6%
女性	1,373	1,122	799	323	251	89	162
	—	100.0%	71.2%	28.8%	100.0%	35.5%	64.5%
65～74 歳	1,532	1,478	1,172	306	54	16	38
	—	100.0%	79.3%	20.7%	100.0%	29.6%	70.4%
75～84 歳	717	550	347	203	167	70	97
	—	100.0%	63.1%	36.9%	100.0%	41.9%	58.1%
85 歳以上	267	106	44	62	161	48	113
	—	100.0%	41.5%	58.5%	100.0%	29.8%	70.2%

2) 健康状態

健康状態について、「とても健康」と「まあまあ健康」を合わせた『健康である』は、“元気高齢者”は86.5%であり、“二次予防対象者”は62.9%となっている。また、“要支援高齢者（要支援1・2）”は43.2%、“要介護高齢者（要介護1～5）”は36.7%となっている。

《健康状態》



《参考 現在治療中もしくは後遺症のある病気（上位5位）》

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体 【回答数=2,516 人】	高血圧 36.8%	目の病気 19.4%	筋骨格の病気 (骨粗しょう症等) 14.6%	(病気は) ない 13.3%	糖尿病 12.2%
元気高齢者 【該当数=1,563 人】	高血圧 42.6%	(病気は) ない 18.0%	目の病気 16.5%	高脂血症(脂質異常) 11.5%	糖尿病 11.3%
二次予防対象者 【該当数=571 人】	高血圧 37.3%	目の病気 24.0%	筋骨格の病気 (骨粗しょう症等) 18.9%	糖尿病 14.5%	胃腸・肝臓・胆のうの病気 14.0%
要支援高齢者 【該当数=134 人】	高血圧 43.3%	筋骨格の病気 (骨粗しょう症等) 42.5%	目の病気 30.6%	心臓病 17.2%	耳の病気／その他 11.9%

3) 生活機能等の状況

二次予防対象者について、『基本チェックリスト』を基にした「運動器の機能低下」「低栄養」「口腔機能の機能低下」「全般的な生活機能の低下」をみると、「口腔機能の機能低下」が65.8%、「運動器の機能低下」が53.9%、「全般的な生活機能の低下」が23.1%となっている。

また、問2の閉じこもりに関する項目と問3や問8の転倒に関する項目を基に、リスクの有無を判定すると、二次予防対象者は「うつ症状のリスクあり」が42.4%、「転倒のリスクあり」が45.9%となっている。また、元気高齢者については、「うつ症状のリスクあり」が13.1%、「転倒リスクあり」が45.9%となっている。

《二次予防対象者の「各機能の低下状況」、「うつ症状」「転倒」リスク》 (単位：人)

	全 体	運動器 機能低下	栄養状態 低栄養	口腔機能 機能低下	全般的な生活 機能低下	うつ症状 リスクあり	転倒 リスクあり
全 体	571 100.0%	308 53.9%	27 4.7%	376 65.8%	132 23.1%	242 42.4%	262 45.9%
男性	248 100.0%	121 48.8%	11 4.4%	176 71.0%	55 22.2%	106 42.7%	119 48.0%
女性	323 100.0%	187 57.9%	16 5.0%	200 61.9%	77 23.8%	136 42.1%	143 44.3%
65～74 歳	306 100.0%	126 41.2%	17 5.6%	215 70.3%	51 16.7%	102 33.3%	104 33.9%
75～84 歳	203 100.0%	131 64.5%	7 3.4%	132 65.0%	51 25.1%	108 53.2%	121 59.6%
85 歳以上	62 100.0%	51 82.3%	3 4.8%	29 46.8%	30 48.4%	32 51.6%	37 60.7%

《元気高齢者の「うつ症状」「転倒」リスク》

(単位：人)

	全 体	うつ症状 リスクあり	転倒 リスクあり
全 体	1,563 100.0%	204 13.1%	148 9.5%
男性	764 100.0%	95 12.4%	79 10.3%
女性	799 100.0%	109 13.6%	69 8.6%
65～74 歳	1,172 100.0%	135 11.5%	88 7.5%
75～84 歳	347 100.0%	62 17.9%	54 15.6%
85 歳以上	44 100.0%	7 15.9%	6 13.3%

《参考 要支援高齢者の「各機能の低下状況」、「うつ症状」「転倒」リスク》 (単位：人)

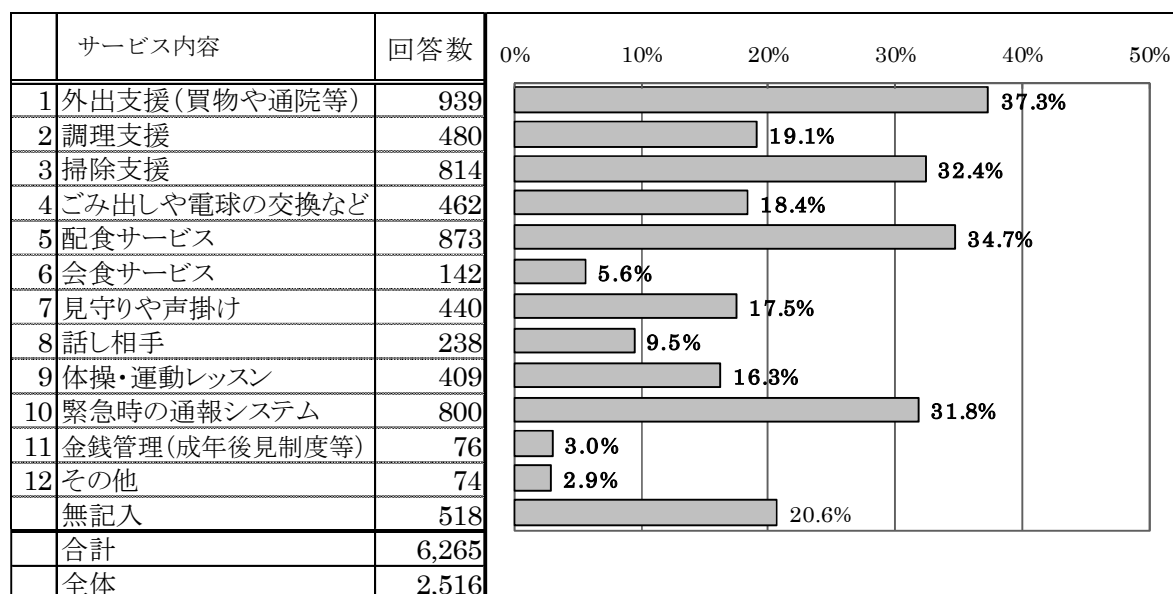
	全 体	運動器 機能低下	栄養状態 低栄養	口腔機能 機能低下	全般的生活 機能低下	うつ症状 リスクあり	転倒 リスクあり
全 体	134 100.0%	99 73.9%	5 3.7%	69 51.5%	60 44.8%	88 65.7%	103 76.9%
男性	45 100.0%	28 62.2%	2 4.4%	24 53.3%	19 42.2%	28 62.2%	35 77.8%
女性	89 100.0%	71 79.8%	3 3.4%	45 50.6%	41 46.1%	60 67.4%	68 76.4%
65～74 歳	16 100.0%	11 68.8%	1 6.3%	8 50.0%	8 44.4%	9 56.3%	9 56.3%
75～84 歳	70 100.0%	49 70.0%	3 4.2%	33 47.1%	25 33.8%	45 64.3%	53 75.7%
85 歳以上	48 100.0%	39 81.3%	1 2.1%	28 58.3%	27 64.3%	34 70.8%	41 85.4%

2. 今後の生活

1) 在宅生活を続けるうえで利用したいと思う有償サービスなど

在宅生活を続ける上で、現在もしくは今後利用したいと思う有償サービスや取り組みは、「外出支援（買物や通院等）」が 37.3%、「配食サービス」が 34.7%、「掃除支援」が 32.4%、「緊急時の通報システム」が 31.8%、「調理支援」が 19.1%となっている。

《在宅生活の継続のために利用したいサービスなど》



世帯構成別に、現在もしくは今後利用したいと思う有償サービスや取り組みの上位 5 位をみると、“一人暮らし”は「掃除支援」が 39.8%であり、次いで「配食サービス」が 32.3%となっている。

“夫婦のみ（世帯）”は「配食サービス」が 42.7%、「外出支援」が 41.6%となっている。

“家族と同居”は「外出支援」が 41.6%、「緊急時の通報システム」が 29.9%となっている。

《世帯構成別 在宅生活の継続のために利用したいサービスなど（上位 5 位）》

	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
全 体 【回答数=2,516 人】	外出支援(買物や通院等) 37.3%	配食サービス 34.7%	掃除支援 32.4%	緊急時の通報システム 31.8%	調理支援 19.1%
一人暮らし 【該当数=319 人】	掃除支援 39.8%	配食サービス 32.3%	外出支援(買物や通院等) 30.4%	緊急時の通報システム 30.1%	ごみ出しや電球の交換など 23.5%
夫婦のみ世帯 【該当数=1,069 人】	配食サービス 42.7%	外出支援(買物や通院等) 41.6%	掃除支援 37.3%	緊急時の通報システム 36.0%	調理支援 23.3%
家族と同居 (夫婦のみ世帯除く) 【該当数=1,004 人】	外出支援(買物や通院等) 41.6%	緊急時の通報システム 29.9%	配食サービス 29.2%	掃除支援 26.2%	体操・運動レッスン 16.5%

身体状況別にみると、“元気高齢者”の第1位は「配食サービス」が36.4%であり、次いで「外出支援」(36.3%)、「緊急時の通報システム」(32.9%)、「掃除支援」(30.6%)、「調理支援」(19.2%)となっている。

“二次予防対象者”と“要介護高齢者”は、第1位が「外出支援」でそれぞれ41.2%、31.5%であり、次いで「掃除支援」(36.3%と24.2%)、「配食サービス」(35.4%と21.8%)、「緊急時の通報システム」(33.3%、21.4%)、「ごみ出しや電球の交換など」(19.8%、16.9%)となっている。

“要支援高齢者”は、第1位が「掃除支援」が51.5%であり、次いで「外出支援」(44.0%)、「配食サービス」(35.8%)、「緊急時の通報システム」(32.1%)、「ごみ出しや電球の交換など」(30.6%)となっている。

《身体状況別 在宅生活のために利用したいサービスなど（上位5位）》

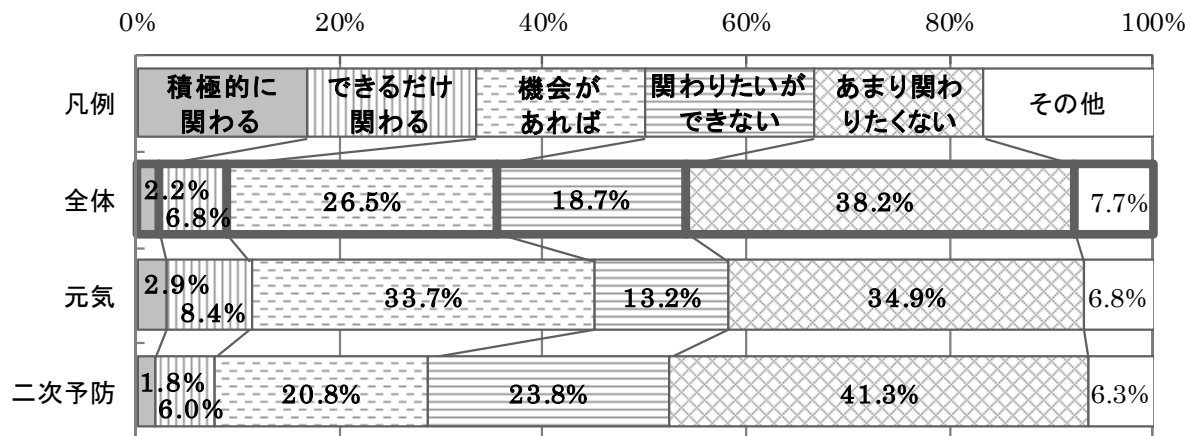
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体 【回答数=2,516人】	外出支援(買物 や通院等) 37.3%	配食サービス 34.7%	掃除支援 32.4%	緊急時の通報 システム 31.8%	調理支援 19.1%
元気高齢者 【該当数=1,563人】	配食サービス 36.4%	外出支援(買物 や通院等) 36.3%	緊急時の通報 システム 32.9%	掃除支援 30.6%	調理支援 19.2%
二次予防対象者 【該当数=571人】	外出支援(買物 や通院等) 41.2%	掃除支援 36.3%	配食サービス 35.4%	緊急時の通報 システム 33.3%	ごみ出しや電 球の交換など 19.8%
要支援高齢者 【該当数=134人】	掃除支援 51.5%	外出支援(買物 や通院等) 44.0%	配食サービス 35.8%	緊急時の通報 システム 32.1%	ごみ出しや電 球の交換など 30.6%
要介護高齢者 【該当数=248人】	外出支援(買物 や通院等) 31.5%	掃除支援 24.2%	配食サービス 21.8%	緊急時の通報 システム 21.4%	ごみ出しや電 球の交換など 16.9%

3. 地域との関係

1) 今後の地域活動等への関わり

地域活動やボランティア活動への今後の関わりは、「あまり関わりたくない」が38.2%、「機会があれば、関わってもよい」が26.5%となっている。

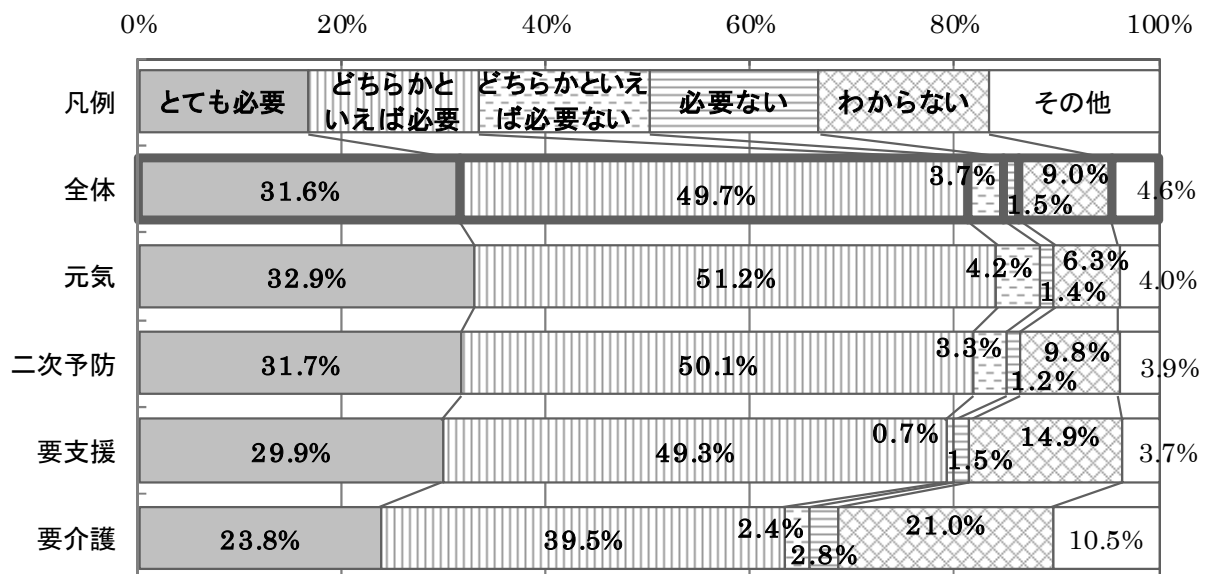
《今後の地域活動等への関わり》



2) 地域のつながりの必要性

地域のつながりの必要性については、「とても必要だと思う」と「どちらかといえば、必要だと思う」を合わせた『地域のつながりが必要』が81.3%となっている。

《地域のつながりの必要性》

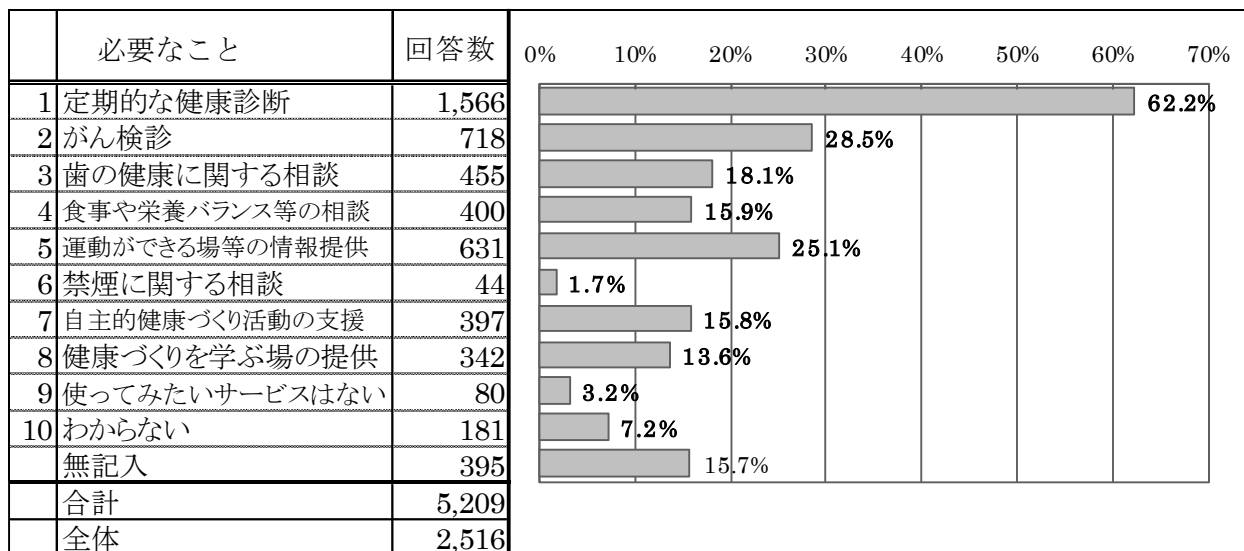


4. 健康づくりなどの取り組み

1) 健康を維持するために必要なこと

今後、健康を維持するために必要だと思うことは、「定期的な健康診断」が 62.2%、「がん検診」が 28.5%、「運動ができる場や機会等に関する情報提供」が 25.1%となっている。

《今後、健康を維持するために必要なこと》



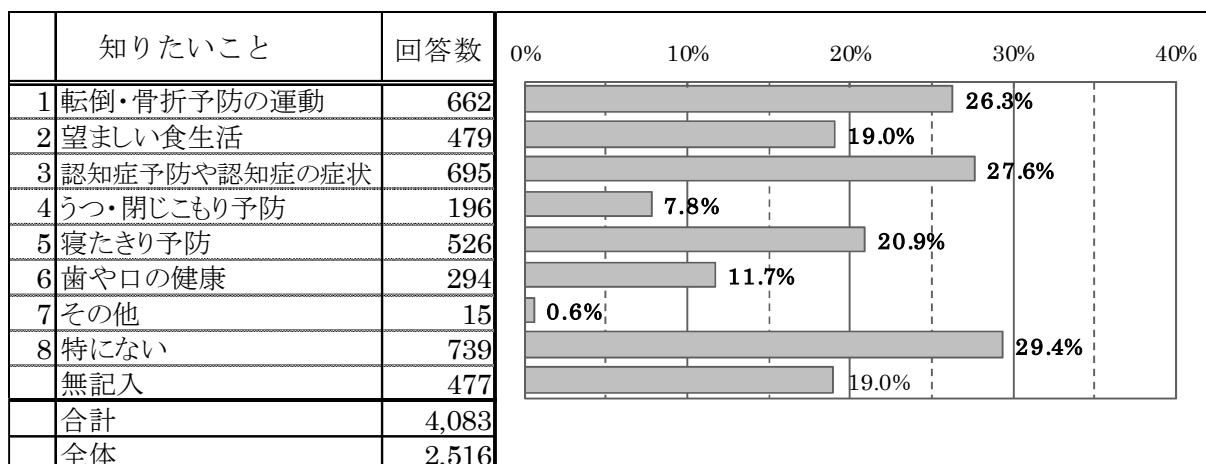
《参考 身体状況別 今後、健康を維持するために必要なこと（上位 5 位）》

	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
全体 【回答数=2,516 人】	定期的な健康診断 62.2%	がん検診 28.5%	運動ができる場等の情報提供 25.1%	歯の健康に関する相談 18.1%	食事や栄養バランス等の相談 15.9%
元気高齢者 【該当数=1,563 人】	定期的な健康診断 66.7%	がん検診 31.4%	運動ができる場等の情報提供 27.5%	自主的健康づくり活動の支援 17.1%	歯の健康に関する相談 16.9%
二次予防対象者 【該当数=571 人】	定期的な健康診断 63.4%	がん検診 29.9%	運動ができる場等の情報提供 23.8%	歯の健康に関する相談 22.1%	食事や栄養バランス等の相談 18.2%
要支援高齢者 【該当数=134 人】	定期的な健康診断 50.0%	食事や栄養バランス等の相談 23.9%	運動ができる場等の情報提供 20.9%	がん検診／歯の健康に関する相談 20.1%	
要介護高齢者 【該当数=248 人】	定期的な健康診断 38.3%	わからない 22.2%	歯の健康に関する相談 15.3%	運動ができる場等の情報提供 14.9%	食事や栄養バランス等の相談 12.1%

2) 介護予防について知りたいこと

介護予防について知りたいことは、「特にない」が 29.4%、「認知症予防や認知症の症状について」が 27.6%、「転倒・骨折予防の運動について」が 26.3%となっている。

《介護予防について知りたいこと》



《参考 身体状況別 介護予防について知りたいこと（上位 5 位）》

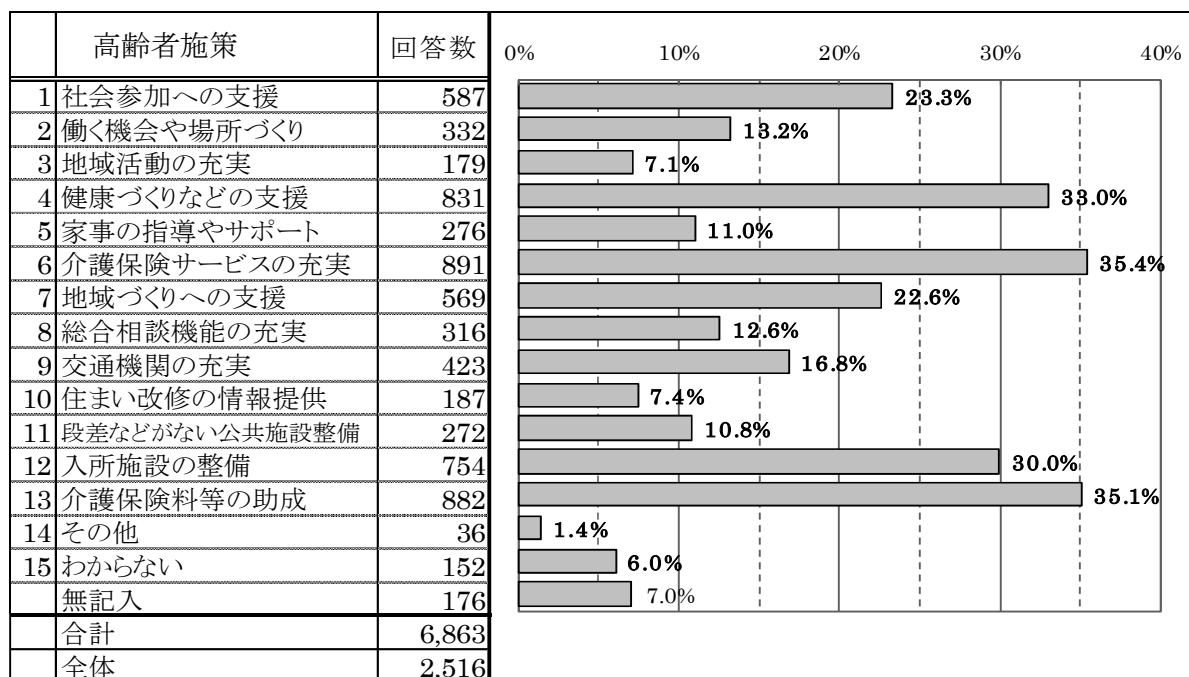
	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
全 体 【回答数=2,516 人】	特にない 29.4%	認知症予防や 認知症の症状 27.6%	転倒・骨折予防 の運動 26.3%	寝たきり予防 20.9%	望ましい食生 活 19.0%
元気高齢者 【該当数=1,563 人】	特にない 32.4%	認知症予防や 認知症の症状 28.5%	転倒・骨折予防 の運動 23.2%	望ましい食生 活 18.8%	寝たきり予防 17.7%
二次予防対象者 【該当数=571 人】	転倒・骨折予防 の運動 32.2%	認知症予防や 認知症の症状 28.0%	寝たきり予防 24.0%	特にない 22.1%	望ましい食生 活 21.2%
要支援高齢者 【該当数=134 人】	転倒・骨折予防 の運動 41.8%	寝たきり予防 33.6%	認知症予防や 認知症の症状 26.9%	望ましい食生 活 25.4%	特にない 23.1%
要介護高齢者 【該当数=248 人】	特にない 30.2%	寝たきり予防 27.0%	転倒・骨折予防 の運動 23.8%	認知症予防や 認知症の症状 21.4%	望ましい食生 活 12.1%

5. その他

1) 生駒市高齢者保健福祉施策で力を入れるべきもの

本市の高齢者保健福祉施策として、特に力を入れるべきものとしては、「介護保険サービスの充実」が 35.4%、「医療費の自己負担分や介護保険料を助成する事業」が 35.1%、「介護が必要にならないための健康づくりなどの支援」が 33.0%、「特別養護老人ホームやグループホームなどの入所施設の整備」が 30.0%、「趣味や生きがいをづくり、社会参加への支援」が 23.3%、「ひとり暮らしなどの高齢者見守りや支え合う地域づくりへの支援」が 22.6%、「移送サービスや公共交通などの交通機関の充実」が 16.8%、「働く機会や場所づくり」が 13.2% となっている。

《高齢者保健福祉施策で力を入れるべきもの》



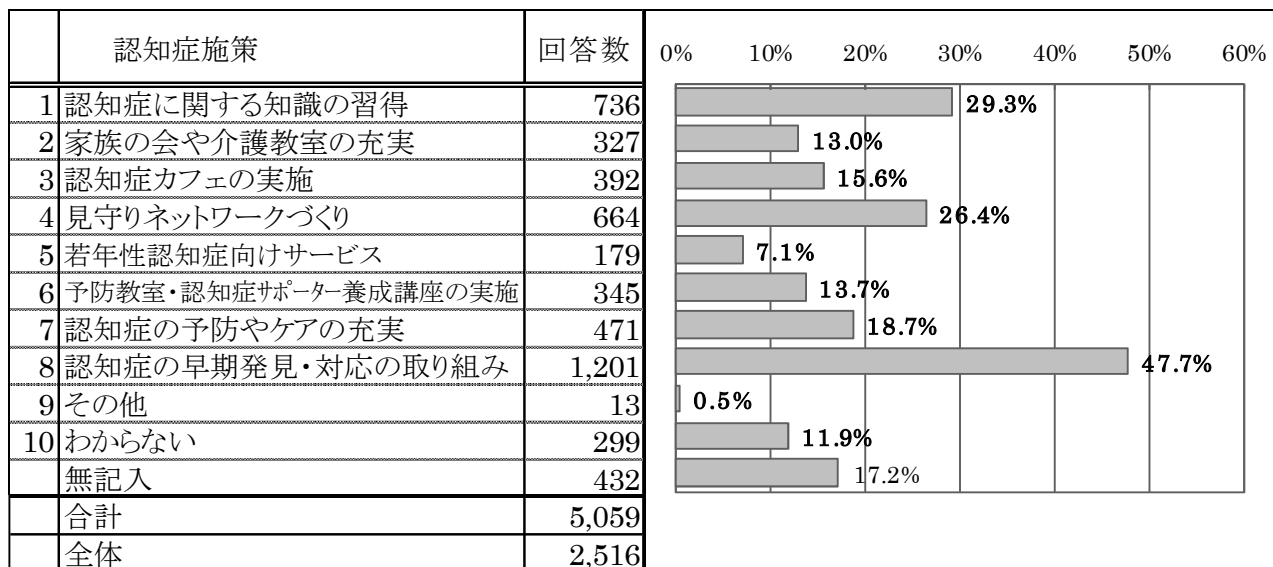
《参考 身体状況別 高齢者福祉施策で力を入れるべきもの（上位 5 位）》（単位：人）

	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
全 体 【回答数=2,516 人】	介護保険サービスの充実 35.4%	介護保険料等の助成 35.1%	健康づくりなどの支援 33.0%	入所施設の整備 30.0%	社会参加への支援 23.3%
元気高齢者 【該当数=1,563 人】	健康づくりなどの支援 36.1%	介護保険料等の助成 34.5%	介護保険サービスの充実 34.4%	入所施設の整備 30.0%	社会参加への支援 26.0%
二次予防対象者 【該当数=571 人】	介護保険料等の助成 39.4%	介護保険サービスの充実 35.4%	健康づくりなどの支援 34.2%	入所施設の整備 28.9%	社会参加への支援 23.3%
要支援高齢者 【該当数=134 人】	介護保険サービスの充実 39.6%	介護保険料等の助成 35.8%	健康づくりなどの支援／入所施設の整備 28.4%		地域づくりへの支援 25.4%
要介護高齢者 【該当数=248 人】	介護保険サービスの充実 39.9%	入所施設の整備 33.1%	介護保険料等の助成 28.2%	交通機関の充実 15.3%	地域づくりへの支援 14.9%

2) 生駒市で認知症に関して優先的に取り組むべき施策

認知症を有する人が増えている状況を受けて、今後、安心して暮らせるために本市で優先的に取り組む必要がある施策としては、「認知症の早期発見、早期対応に対する取り組み」が 47.7%、「認知症に関する知識の習得」が 29.3%、「認知症の人と家族を支え見守るネットワークづくり」が 26.4%となっている。

《優先的に取り組むべき施策》



Ⅲ 居宅介護支援事業所等アンケート調査の結果

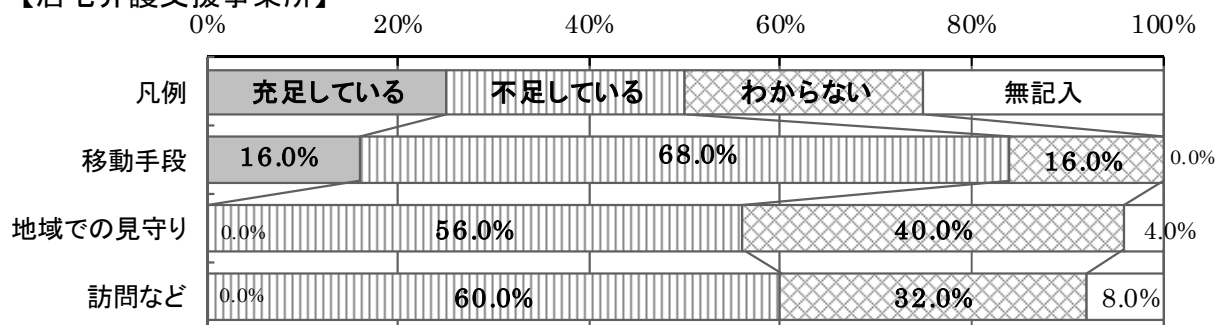
1. 課題等

1 生駒市におけるサービスの状況

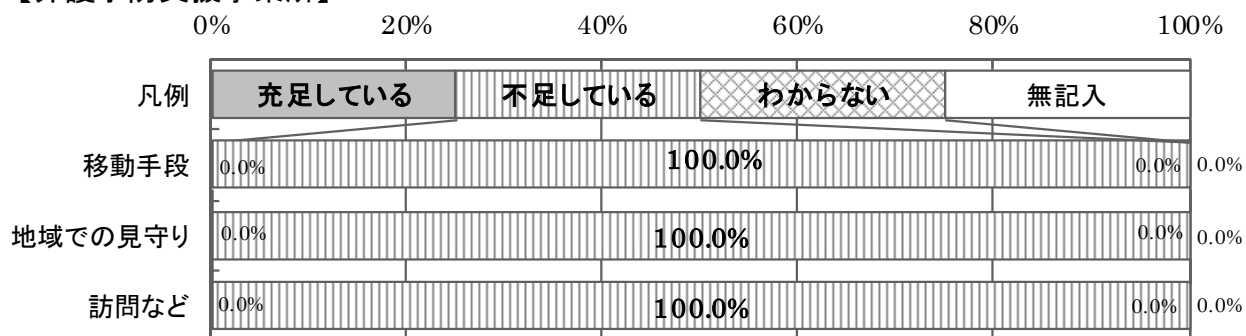
本市における“外出や買物、通院などの移動手段”“地域での見守り”“ボランティアなどによる訪問など”などのサービスについては、「不足している」が半数を超えている。

《本市におけるサービスの過不足の状況》

【居宅介護支援事業所】



【介護予防支援事業所】



第3回介護保険運営協議会予防部会の報告

『地域包括支援センターアンケート回答結果』

地域包括支援センターアンケートまとめ（現利用者の移行予想）

平成26年5月末現在の各利用者が、来年度継続して提供をする場合について、本人の利用意向（希望）と、身体面・精神面の状態像を勘案し、参加可能な事業について調査を実施。

		通所介護 ・通所デイケア 利用者 (人)	来年度以降の利用移行状況 ※うち()内デイケア利用者										訪問介護 利用者 (人)	来年度以降の利用移行状況					
			集中介入期		移行期		生活期		維持期 (現行サービス)		不明			モデル事業		現行サービス		不明	
			人数 (人)	全体 割合	人数 (人)	全体 割合	人数 (人)	全体 割合	人数 (人)	全体 割合	人数 (人)	全体 割合		人数 (人)	全体 割合	人数 (人)	全体 割合	人数 (人)	全体 割合
A	要支援1	26	1(1)	3.8%	5(4)	19.2%	1	3.8%	19(1)	73.2%	0	0.0%	14	11	78.6%	2	14.3%	1	7.1%
	要支援2	38	2(2)	5.3%	3(2)	7.9%	0	0.0%	33(7)	86.8%	0	0.0%	18	8	44.4%	10	55.6%	0	0.0%
B	要支援1	15	4(2)	26.7%	4(3)	26.7%	0	0.0%	6(3)	40.0%	1	6.6%	20	14	70.0%	5	25.0%	1	5.0%
	要支援2	38	11(3)	28.9%	7(3)	18.4%	4(2)	10.5%	14(6)	36.9%	2	5.3%	22	15	68.2%	7	31.8%	0	0.0%
C	要支援1	4	1	25.0%	0	0.0%	2	50.0%	0	0.0%	1	25.0%	6	6	100.0%	0	0.0%	0	0.0%
	要支援2	20	2	10.0%	5	25.0%	9(4)	45.0%	2	10.0%	2	10.0%	15	12	80.0%	2	13.3%	1	6.7%
D	要支援1	12	4(2)	33.3%	0	0.0%	0	0.0%	8(2)	66.7%	0	0.0%	15	10	66.7%	5	33.3%	0	0.0%
	要支援2	13	4(1)	30.8%	0	0.0%	0	0.0%	9(2)	69.2%	0	0.0%	12	9	75.0%	3	25.0%	0	0.0%
E	要支援1	47	4(2)	8.5%	4	8.5%	3	6.4%	26(2)	55.3%	10	21.3%	43	4	9.3%	26	60.5%	13	30.2%
	要支援2	84	7(2)	8.3%	4(1)	4.8%	2	2.4%	63(5)	75.0%	8(1)	9.5%	68	3	4.4%	54	79.4%	11	16.2%
F	要支援1	44	1	2.3%	17(3)	38.6%	4	9.1%	22(9)	50.0%	0	0.0%	50	28	56.0%	20	40.0%	2	4.0%
	要支援2	96	3(3)	3.1%	17(2)	17.7%	14	14.6%	62(23)	64.6%	0	0.0%	52	14	26.9%	35	67.3%	3	5.8%
小計	要支援1	148	15(7)	10.1%	30(10)	20.3%	10(0)	6.8%	81(17)	54.7%	12(0)	8.1%	148	73	49.3%	58	39.2%	17	11.5%
	要支援2	289	29(11)	10.0%	36(8)	12.5%	29(6)	10.0%	183(43)	63.3%	12(1)	4.2%	187	61	32.6%	111	59.4%	15	8.0%
合計(要支援1・2)		437	44(18)	10.1%	66(18)	15.1%	39(6)	8.9%	264(60)	60.4%	24(1)	5.5%	335	134	40.0%	169	50.4%	32	9.6%

平成26年 地域包括支援センターアンケートまとめ（新規者の利用割合予想）

平成26年5月末現在利用者を「新規相談者」と仮定して、利用者の希望は勘案せず、状態像から新規として利用（紹介可能）予想の判断を依頼。

（通所介護・通所デイケア）

包括支援センター	介護予防サービス	通所介護・通所デイケア利用者数 （要支援1・2） （人）	集中介入期		移行期		生活期		維持期		不明	
			人数（人）	全体割合	人数（人）	全体割合	人数（人）	全体割合	人数（人）	全体割合	人数（人）	全体割合
A	通所介護	47	2	4.3%	26	55.3%	2	4.3%	17	36.1%	0	0.0%
	通所デイケア	17	6	35.3%	7	41.2%	1	5.9%	3	17.6%	0	0.0%
B	通所介護	31	11	35.5%	7	22.5%	1	3.2%	10	32.3%	2	6.5%
	通所デイケア	21	13	62.0%	2	9.5%	2	9.5%	2	9.5%	2	9.5%
C	通所介護	20	11	55.0%	3	15.0%	4	20.0%	2	10.0%	0	0.0%
	通所デイケア	4	4	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
D	通所介護	18	5	27.8%	0	0.0%	0	0.0%	13	72.2%	0	0.0%
	通所デイケア	7	3	42.9%	0	0.0%	0	0.0%	4	57.1%	0	0.0%
E	通所介護	109	22	20.2%	13	11.9%	14	12.8%	55	50.5%	5	4.6%
	通所デイケア	11	6	54.5%	1	9.1%	0	0.0%	4	36.4%	0	0.0%
F	通所介護	97	27	27.8%	15	15.5%	0	0.0%	55	56.7%	0	0.0%
	通所デイケア	37	8	21.6%	7	18.9%	0	0.0%	22	59.5%	0	0.0%
小計	通所介護	322	78	24.2%	64	19.9%	21	6.5%	152	47.2%	7	2.2%
	通所デイケア	97	40	41.2%	17	17.5%	3	3.1%	35	36.1%	2	2.1%
合計（通所介護・デイケア）		419	118	28.2%	81	19.3%	24	5.7%	187	44.6%	9	2.2%

(訪問介護)

包括支援センター	訪問介護利用者数 (新規利用者) (人)	モデル事業		現行訪問サービス		不明	
		人数(人)	全体割合	人数(人)	全体割合	人数(人)	全体割合
A	32	29	90.6%	3	36.1%	0	0.0%
B	43	33	76.7%	9	20.9%	1	2.3%
C	21	21	100.0%	0	0.0%	0	0.0%
D	27	19	70.4%	8	29.6%	0	0.0%
E	105	30	28.6%	62	59.0%	13	12.4%
F	103	47	45.6%	52	50.5%	4	3.9%
合計	331	179	54.1%	134	40.5%	18	5.4%

第3回介護保険運営協議会予防部会の報告

『介護予防訪問介護・介護予防通所介護の推移
(実績値) と計画値』

介護予防訪問介護・介護予防通所介護の推移(実績値)と計画値

(H21～H29年度 国保連合会月報より)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
介護予防訪問介護							推計値		
計画人数	4,574	4,626	4,666	4,320	4,464	4,728	4,692	4,728	4,764
サービス利用実績	4,382	4,350	4,225	4,227	4,355	4,632			
対前年比	100.9%	99.3%	97.1%	100.1%	103.0%	106.4%	101.2%(5年間の平均伸率)		
計画給付費(円/年)	85,719,282	86,700,719	87,454,353	74,168,354	76,349,656	79,498,364	76,570,000	77,708,000	79,146,000
給付実績	77,234,784	76,244,009	72,242,310	72,828,093	72,398,900	73,777,000			
対前年比	100.3%	98.7%	94.8%	100.8%	99.4%	101.9%	99.1%(5年間の平均伸率)		
計画比	90.1%	87.9%	82.6%	98.2%	94.8%	92.8%			
一人あたり給付費	17,626	17,528	17,099	17,230	16,625	15,928			

※平成26年度は見込値

平成26年7月17日現在算定推計値のため推計値に変更あり。

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
介護予防通所介護							推計値		
計画人数	2,668	3,014	3,195	2,880	2,952	3,144	5,124	5,568	6,072
サービス利用実績	2,435	2,618	2,931	3,332	3,863	4,584			
対前年比	110.6%	107.5%	112.0%	113.7%	115.9%	118.7%	113.6%(5年間の平均伸率)		
計画給付費(円/年)	98,826,884	111,624,736	118,343,371	99,234,384	100,424,526	105,319,195	169,028,000	186,660,000	206,276,000
給付実績	86,631,331	91,683,643	103,484,904	112,648,321	129,450,226	146,252,000			
対前年比	113.1%	105.8%	112.9%	108.9%	114.9%	113.0%	111.1%(5年間の平均伸率)		
計画比	87.7%	82.1%	87.4%	113.5%	128.9%	138.9%			
一人あたり給付費 (円/年)	35,578	35,021	35,308	33,809	33,511	31,905			

※平成26年度は見込値

平成26年7月17日現在算定推計値のため推計値に変更あり。

第3回介護保険運営協議会予防部会の報告

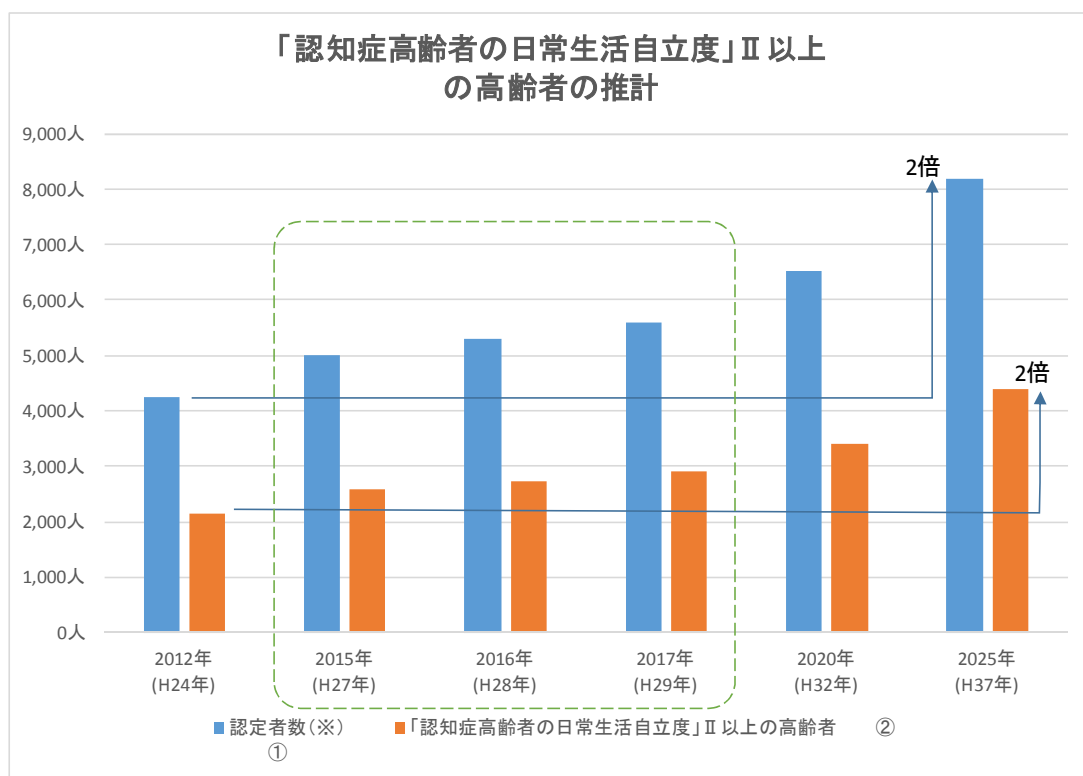
『認知症高齢者数と今後の推計』

要介護認定者数に占める「認知症高齢者の日常生活自立度」Ⅱ以上の高齢者の推計

(推計方法)H24年6月末現在における、年齢別要介護認定者数に占める「認知症高齢者の日常生活自立度」Ⅱ以上の高齢者の年齢別割合が、将来も続くと仮定して算出した。

	第6期					
	実績	推計	推計	推計	推計	推計
	2012年 (H24年)	2015年 (H27年)	2016年 (H28年)	2017年 (H29年)	2020年 (H32年)	2025年 (H37年)
認定者数(※) ①	4,250人	5,019人	5,292人	5,583人	6,512人	8,180人
「認知症高齢者の日常生活自立度」Ⅱ以上の高齢者 ②	2,150人	2,583人	2,735人	2,897人	3,405人	4,385人
②の2012年を1とした比率	1	1.20	1.27	1.35	1.58	2.04
比率 ②／①	50.6%	51.5%	51.7%	51.9%	52.3%	53.6%

※2012(H24年)の認定者数、認知症高齢者数は6月末現在、2025年以降は10月1日現在。



年齢別の認定者数・「認知症高齢者の日常生活自立度」Ⅱ以上の高齢者数の推計

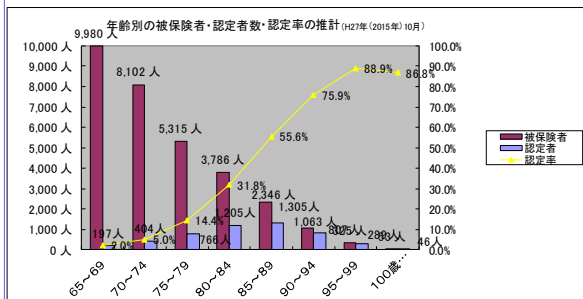
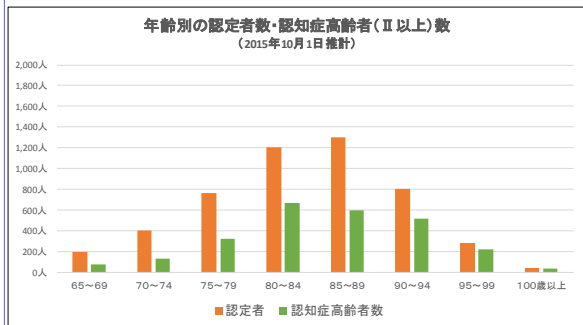
介護保険 年齢別の被保険者及び認定者数の推計(H27年(2015年)10月1日)

年齢段階	被保険者	認定者	認定率	平均認定率	認定者に占める認知症高齢者の比率(※)	認知症高齢者数
65～69	9,980人	197人	2.0%	3.3%	39.5%	78人
70～74	8,102人	404人	5.0%		34.1%	138人
75～79	5,315人	766人	14.4%		42.5%	326人
80～84	3,786人	1,205人	31.8%		55.5%	669人
85～89	2,346人	1,305人	55.6%	34.3%	45.7%	596人
90～94	1,063人	807人	75.9%		64.4%	520人
95～99	325人	289人	88.9%		75.8%	219人
100歳以上	53人	46人	86.8%		82.5%	38人
計	30,970人	5,020人	16.2%		51.5%	2,583人

被保険者は後期人口フレームによる。

認定者数は、後期人口フレームで、H25年4月の年齢別認定率によって試算。

※H24年6月末の認知症高齢者(Ⅱ以上)の年齢別比率が継続と仮定



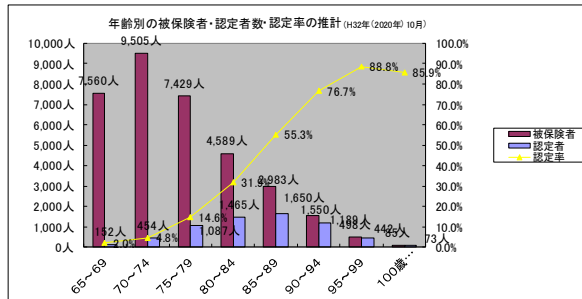
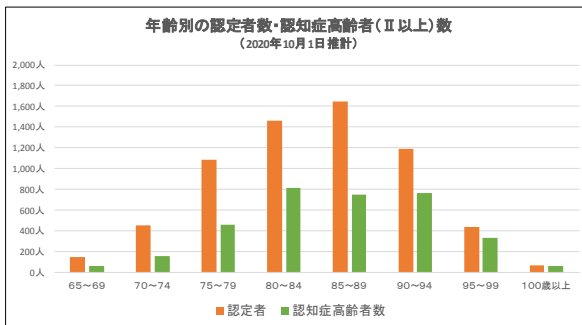
介護保険 年齢別の被保険者及び認定者数の推計(H32年(2020年)10月1日)

年齢段階	被保険者	認定者	認定率	平均認定率	認定者に占める認知症の比率	認知症高齢者数
65～69	7,560人	152人	2.0%	3.6%	39.5%	60人
70～74	9,505人	454人	4.8%		34.1%	155人
75～79	7,429人	1,087人	14.6%		42.5%	462人
80～84	4,589人	1,465人	31.9%		55.5%	813人
85～89	2,983人	1,650人	55.3%	34.5%	45.7%	754人
90～94	1,550人	1,189人	76.7%		64.4%	766人
95～99	498人	442人	88.8%		75.8%	335人
100歳以上	85人	73人	85.9%		82.5%	60人
計	34,199人	6,512人	19.0%		52.3%	3,405人

被保険者は後期人口フレームによる。

認定者数は、後期人口フレームで、H25年4月の年齢別認定率によって試算。

※H24年6月末の認知症高齢者(Ⅱ以上)の年齢別比率が継続と仮定



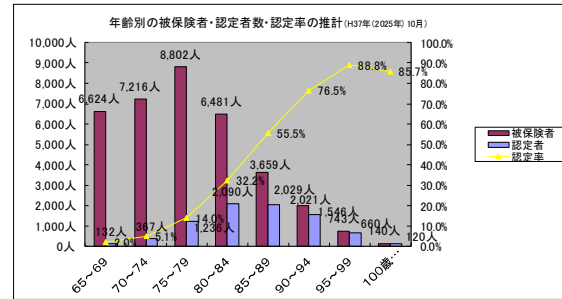
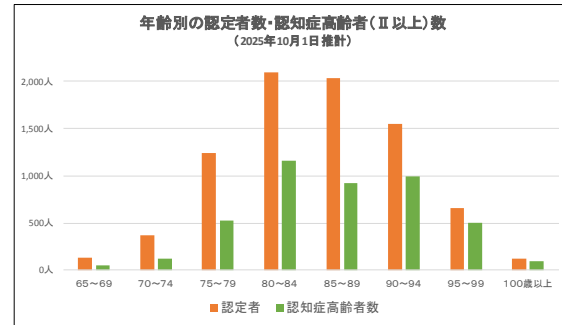
介護保険 年齢別の被保険者及び認定者数の推計(H37年(2025年)10月1日)

年齢段階	被保険者	認定者	認定率	平均認定率	認定者に占める認知症の比率	認知症高齢者数
65～69	6,624人	132人	2.0%	3.6%	39.5%	52人
70～74	7,216人	367人	5.1%		34.1%	125人
75～79	8,802人	1,236人	14.0%		42.5%	525人
80～84	6,481人	2,090人	32.2%		55.5%	1,160人
85～89	3,659人	2,029人	55.5%	35.2%	45.7%	927人
90～94	2,021人	1,546人	76.5%		64.4%	996人
95～99	743人	660人	88.8%		75.8%	500人
100歳以上	140人	120人	85.7%		82.5%	99人
計	35,686人	8,179人	22.9%		53.6%	4,385人

被保険者は後期人口フレームによる。

認定者数は、後期人口フレームで、H25年4月の年齢別認定率によって試算。

※H24年6月末の認知症高齢者(Ⅱ以上)の年齢別比率が継続と仮定



認知機能障害程度（CPS）について

（日常生活圏域ニーズ調査結果）

認知機能の障害程度の指標として有用とされる認知機能障害程度（CPS）に準じた評価リスク該当者を算出した。

算出にあたっては、「日常生活圏域ニーズ調査」の問5『物忘れについて』のQ4～Q6及び問6『日常生活』のQ6の計4問の質問が、認知機能の障害程度を図るための質問項目となっている。

なお、認知機能障害程度（CPS）の指標は、以下のような0レベル～6レベルまでの認知機能障害別に分類される。

（参考）表 認知機能障害の程度（CPS）

0 レベル	障害なし
1 レベル	境界的である
2 レベル	軽度の障害がある
3 レベル	中等度の障害がある
4 レベル	やや重度の障害がある
5 レベル	重度の障害がある
6 レベル	最重度の障害がある

資料：厚生労働省老健局「日常生活圏域ニーズ調査モデル事業・結果報告書」

1. 全対象者

①【圏域別（実数）】

単位：人

CPS 圏域	0	1	2	3	4	5	6	判定不能	計
1	103	21	7	5	1	2	0	4	143
2	186	30	10	9	2	1	3	7	248
3	356	57	17	11	4	3	1	10	459
4	193	42	20	8	1	2	0	6	272
5	159	28	10	5	1	5	1	10	219
6	160	19	8	7	1	4	3	5	207
7	338	60	29	8	5	13	1	15	469
8	143	21	8	6	0	2	1	5	186
9	104	23	7	4	0	2	1	5	146
10	130	20	10	1	1	3	1	1	167
計	1872	321	126	64	16	37	12	68	2516

②【圏域別（構成比）】

単

位：%

CPS 圏域	0	1	2	3	4	5	6	判定不能	計
1	72.0	14.7	4.9	3.5	0.7	1.4	0.0	2.8	100.0
2	75.0	12.1	4.0	3.6	0.8	0.4	1.2	2.8	100.0
3	77.6	12.4	3.7	2.4	0.9	0.7	0.2	2.2	100.0
4	71.0	15.4	7.4	2.9	0.4	0.7	0.0	2.2	100.0
5	72.6	12.8	4.6	2.3	0.5	2.3	0.5	4.6	100.0
6	77.3	9.2	3.9	3.4	0.5	1.9	1.4	2.4	100.0
7	72.1	12.8	6.2	1.7	1.1	2.8	0.2	3.2	100.0
8	76.9	11.3	4.3	3.2	0.0	1.1	0.5	2.7	100.0
9	71.2	15.8	4.8	2.7	0.0	1.4	0.7	3.4	100.0
10	77.8	12.0	6.0	0.6	0.6	1.8	0.6	0.6	100.0
計	74.4	12.8	5.0	2.5	0.6	1.5	0.5	2.7	100.0

③【年齢階級別（実数）】

単位：人

CPS 年齢	0	1	2	3	4	5	6	判定不能	計
65～69	715	81	8	16	1	1	0	13	835
70～74	563	78	21	9	1	9	1	15	697
75～79	289	62	21	7	2	1	3	15	400
80～84	196	52	33	7	3	10	4	12	317
85～89	80	32	29	13	7	6	2	10	179
90～94	24	13	11	9	1	5	1	2	66
95～99	5	3	3	3	1	4	1	0	20
100～	0	0	0	0	0	1	0	1	2
計	1872	321	126	64	16	37	12	68	2516

④【年齢階級別（構成比）】

単位：%

CPS 年齢	0	1	2	3	4	5	6	判定不能	計
65～69	85.6	9.7	1.0	1.9	0.1	0.1	0.0	1.6	100.0
70～74	80.8	11.2	3.0	1.3	0.1	1.3	0.1	2.2	100.0
75～79	72.3	15.5	5.3	1.8	0.5	0.3	0.8	3.8	100.0
80～84	61.8	16.4	10.4	2.2	0.9	3.2	1.3	3.8	100.0
85～89	44.7	17.9	16.2	7.3	3.9	3.4	1.1	5.6	100.0
90～94	36.4	19.7	16.7	13.6	1.5	7.6	1.5	3.0	100.0
95～99	25.0	15.0	15.0	15.0	5.0	20.0	5.0	0.0	100.0
100～	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	100.0
計	74.4	12.8	5.0	2.5	0.6	1.5	0.5	2.7	100.0

⑤【介護度別（実数）】

単位：人

介護度 \ CPS	0	1	2	3	4	5	6	判定不能	計
非認定者	1740	257	62	23	1	4	0	47	2134
要支援 1	36	7	11	2	1	0	0	1	58
要支援 2	38	20	12	2	0	0	0	4	76
要介護 1	27	16	21	7	5	3	0	2	81
要介護 2	19	10	9	13	3	6	0	3	63
要介護 3	7	7	5	10	5	11	1	2	48
要介護 4	4	3	4	6	1	9	7	3	37
要介護 5	1	1	2	1	0	4	4	6	19
計	1872	321	126	64	16	37	12	68	2516

⑥【介護度別（構成比）】

単

位：%

介護度 \ CPS	0	1	2	3	4	5	6	判定不能	計
非認定者	81.5	12.0	2.9	1.1	0.0	0.2	0.0	2.2	100.0
要支援 1	62.1	12.1	19.0	3.4	1.7	0.0	0.0	1.7	100.0
要支援 2	50.0	26.3	15.8	2.6	0.0	0.0	0.0	5.3	100.0
要介護 1	33.3	19.8	25.9	8.6	6.2	3.7	0.0	2.5	100.0
要介護 2	30.2	15.9	14.3	20.6	4.8	9.5	0.0	4.8	100.0
要介護 3	14.6	14.6	10.4	20.8	10.4	22.9	2.1	4.2	100.0
要介護 4	10.8	8.1	10.8	16.2	2.7	24.3	18.9	8.1	100.0
要介護 5	5.3	5.3	10.5	5.3	0.0	21.1	21.1	31.6	100.0
計	74.4	12.8	5.0	2.5	0.6	1.5	0.5	2.7	100.0

2. 非認定者

①【圏域別（実数）】

単位：人

CPS 圏域	0	1	2	3	4	5	6	判定不能	計
1	94	20	3	1	0	0	0	4	122
2	183	20	8	3	0	1	0	5	220
3	337	45	6	2	0	1	0	6	397
4	176	35	9	2	0	0	0	2	224
5	145	22	6	3	0	0	0	7	183
6	150	13	4	2	0	1	0	5	175
7	306	52	12	5	0	1	0	10	386
8	133	17	3	2	0	0	0	3	158
9	95	19	4	2	0	0	0	4	124
10	121	14	7	1	1	0	0	1	145
計	1740	257	62	23	1	4	0	47	2134

②【圏域別（構成比）】

単

位：%

CPS 圏域	0	1	2	3	4	5	6	判定不能	計
1	77.0	16.4	2.5	0.8	0.0	0.0	0.0	3.3	100.0
2	83.2	9.1	3.6	1.4	0.0	0.5	0.0	2.3	100.0
3	84.9	11.3	1.5	0.5	0.0	0.3	0.0	1.5	100.0
4	78.6	15.6	4.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.9	100.0
5	79.2	12.0	3.3	1.6	0.0	0.0	0.0	3.8	100.0
6	85.7	7.4	2.3	1.1	0.0	0.6	0.0	2.9	100.0
7	79.3	13.5	3.1	1.3	0.0	0.3	0.0	2.6	100.0
8	84.2	10.8	1.9	1.3	0.0	0.0	0.0	1.9	100.0
9	76.6	15.3	3.2	1.6	0.0	0.0	0.0	3.2	100.0
10	83.4	9.7	4.8	0.7	0.7	0.0	0.0	0.7	100.0
計	81.5	12.0	2.9	1.1	0.0	0.2	0.0	2.2	100.0

③【年齢階級別（実数）】

単位：人

CPS 年齢	0	1	2	3	4	5	6	判定不能	計
65～69	710	78	7	12	0	0	0	12	819
70～74	547	73	18	2	0	4	0	15	659
75～79	257	50	12	4	0	0	0	10	333
80～84	158	35	16	2	1	0	0	5	217
85～89	55	16	8	1	0	0	0	5	85
90～94	12	3	1	1	0	0	0	0	17
95～99	1	2	0	1	0	0	0	0	4
100～	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1740	257	62	23	1	4	0	47	2134

④【年齢階級別（構成比）】

単位：%

CPS 年齢	0	1	2	3	4	5	6	判定不能	計
65～69	86.7	9.5	0.9	1.5	0.0	0.0	0.0	1.5	100.0
70～74	83.0	11.1	2.7	0.3	0.0	0.6	0.0	2.3	100.0
75～79	77.2	15.0	3.6	1.2	0.0	0.0	0.0	3.0	100.0
80～84	72.8	16.1	7.4	0.9	0.5	0.0	0.0	2.3	100.0
85～89	64.7	18.8	9.4	1.2	0.0	0.0	0.0	5.9	100.0
90～94	70.6	17.6	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
95～99	25.0	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
100～	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計	81.5	12.0	2.9	1.1	0.0	0.2	0.0	2.2	100.0

3. 要支援1・2

①【圏域別（実数）】

単位：人

CPS 圏域	0	1	2	3	4	5	6	判定不能	計
1	6	0	1	0	0	0	0	0	7
2	2	1	2	0	0	0	0	0	5
3	12	6	4	0	0	0	0	1	23
4	10	5	4	1	1	0	0	1	22
5	7	3	1	0	0	0	0	0	11
6	4	5	1	2	0	0	0	0	12
7	17	3	7	0	0	0	0	2	29
8	6	1	1	1	0	0	0	0	9
9	5	1	1	0	0	0	0	1	8
10	5	2	1	0	0	0	0	0	8
計	74	27	23	4	1	0	0	5	134

②【圏域別（構成比）】

単

位：%

CPS 圏域	0	1	2	3	4	5	6	判定不能	計
1	85.7	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
2	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
3	52.2	26.1	17.4	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	100.0
4	45.5	22.7	18.2	4.5	4.5	0.0	0.0	4.5	100.0
5	63.6	27.3	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
6	33.3	41.7	8.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
7	58.6	10.3	24.1	0.0	0.0	0.0	0.0	6.9	100.0
8	66.7	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
9	62.5	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	100.0
10	62.5	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
計	55.2	20.1	17.2	3.0	0.7	0.0	0.0	3.7	100.0

③【年齢階級別（実数）】

単位：人

CPS 年齢	0	1	2	3	4	5	6	判定不能	計
65～69	3	1	0	0	0	0	0	0	4
70～74	8	2	0	2	0	0	0	0	12
75～79	21	6	2	0	0	0	0	3	32
80～84	21	5	9	2	0	0	0	1	38
85～89	14	10	5	0	1	0	0	1	31
90～94	7	3	6	0	0	0	0	0	16
95～99	0	0	1	0	0	0	0	0	1
100～	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	74	27	23	4	1	0	0	5	134

④【年齢階級別（構成比）】

単位：%

CPS 年齢	0	1	2	3	4	5	6	判定不能	計
65～69	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
70～74	66.7	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
75～79	65.6	18.8	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	9.4	100.0
80～84	55.3	13.2	23.7	5.3	0.0	0.0	0.0	2.6	100.0
85～89	45.2	32.3	16.1	0.0	3.2	0.0	0.0	3.2	100.0
90～94	43.8	18.8	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
95～99	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
100～	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計	55.2	20.1	17.2	3.0	0.7	0.0	0.0	3.7	100.0

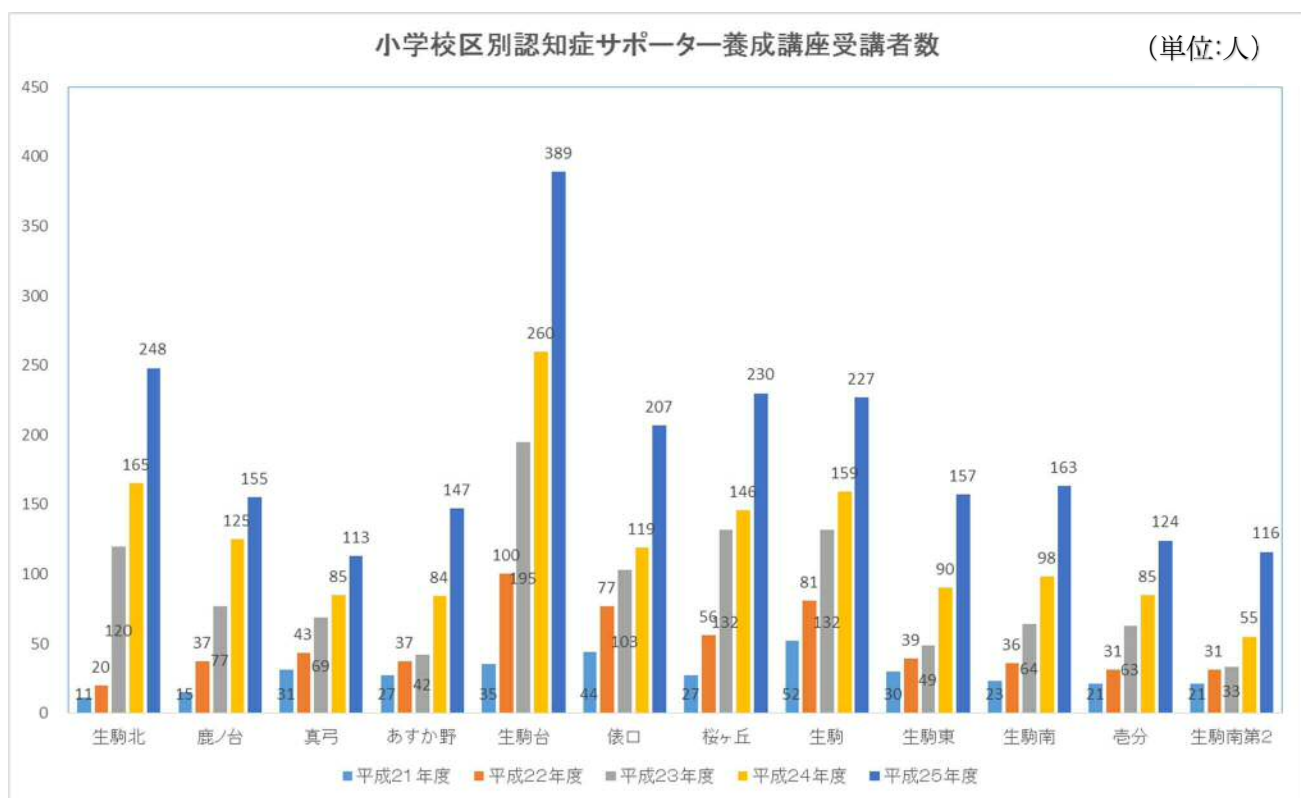
第3回介護保険運営協議会予防部会の報告

『小学校区別認知症サポーター養成講座受講者数』

小学校区別認知症サポーター養成講座受講者数

(単位：人)

	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	サポーター数	高齢者数	サポーター数	高齢者数	サポーター数	高齢者数	サポーター数	高齢者数	サポーター数	高齢者数
生駒北	11	1,265	20	1,292	120	1,308	165	1,364	248	1,474
鹿ノ台	15	2,213	37	2,351	77	2,450	125	2,585	155	2,733
真弓	31	1,751	43	1,856	69	1,934	85	2,055	113	2,239
あすか野	27	1,963	37	2,111	42	2,192	84	2,294	147	2,453
生駒台	35	2,663	100	2,746	195	2,786	260	2,898	389	3,073
俵口	44	2,422	77	2,517	103	2,572	119	2,663	207	2,810
桜ヶ丘	27	1,281	56	1,319	132	1,354	146	1,428	230	1,508
生駒	52	2,895	81	2,925	132	2,965	159	3,001	227	3,180
生駒東	30	2,239	39	2,319	49	2,363	90	2,481	157	2,649
生駒南	23	1,580	36	1,627	64	1,660	98	1,703	163	1,823
壺分	21	1,539	31	1,614	63	1,684	85	1,791	124	1,924
生駒南第2	21	1,351	31	1,414	33	1,439	55	1,504	116	1,625
不明	138		178		289		386		508	
計	475	23,162	766	24,091	1,368	24,707	1,857	25,767	2,784	27,491



平成 25 年度認知症サポーター養成講座受講者数（年代別・男女別・所属別）（単位：人）

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代↑	不明	2784						
1	16	53	99	213	903	1078	421							
男性	女性	不明	2784											
749	1608	427												
一般市民	自治会役員	民生委員	ボランティア	相談員	介護従事者	センター職員	行政職員	その他	不明	2784				
1277	299	104	382	7	105	12	2	95	501					
生駒北小	鹿ノ台小	真弓小	あすか野小	生駒台小	篠口小	桜ヶ丘小	生駒小	生駒東小	生駒南小	巻分小	生駒南第2	市外	不明	
248	155	113	147	389	207	230	227	157	163	124	116	33	475	

